



# 消防年報

— 平成27年版 —

佐倉市八街市酒々井町消防組合



# は し が き

この年報は、平成 27 年 4 月 1 日現在の佐倉市、八街市、酒々井町における消防現況及び平成 26 年度中の消防業務に関する諸般の事項について収録し、今後の消防行政の合理的な運営と消防力の充実に資するとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

平成 27 年 7 月

佐倉市八街市酒々井町消防組合



## 目 次

消防組合の位置	1
消防組合の沿革	2
消防組合の組織	5
消防本部・消防署の事務分掌	6
消防庁舎の概要	9

### 総 務 編

◇構成市町の面積・人口・世帯数	11
◇現有消防力	11
◇消防予算（歳入・構成市町別分担金・歳出）	12
◇消防職員の定員及び実員	13
◇消防職員の勤続年数	13
◇消防職員の配置状況	14
◇消防職員の年齢構成	15
◇消防職員の資格取得状況	16

### 通 信 指 令 編

◇消防通信概要	17
◇ちば消防共同指令センターシステム構成図	18
◇当組合システム構成機器一覧	20
◇無線電話施設の状況	22
◇通報受信状況	23
◇月別区分別 1 1 9 番受信状況（切断統計）	23
◇口頭指導実施件数	24
◇1 1 9 情報登録の状況	24
◇緊急通報装置（構成市町実施）からの要請状況	24
◇年間の気象	25
◇過去 1 0 年間の気象	26
◇月別気象警報・注意報等の状況	27

### 予 防 編

◇防火対象物数	28
◇中高層建築物数	29
◇用途別中高層建築物数	29
◇建築関係事務処理状況	30
◇危険物施設数の推移（過去 5 年間）	31
◇危険物施設事務処理状況	31
◇防火対象物立入検査執行状況	32
◇危険物施設立入検査執行状況	33
◇消防訓練・防火指導実施状況	34
◇各種届出受理状況	35

## 火 災 編

◇火災の概要	36
◇火災発生状況	38
◇曜日別火災発生件数	39
◇覚知別火災発生件数	39
◇時間帯別火災発生件数	39
◇火災による死傷者の発生状況	40
◇火災による死傷者の推移	40
◇出火率（人口1万人当たりの出火件数）	40
◇建物火災用途別発生件数	41
◇出火原因分類状況	42
◇出火原因別発生件数（火災種別・月別全火災）	43
◇出火原因別発生件数（月別建物火災）	44
◇構成市町別火災の推移	45
◇り災状況の推移（過去5年間）	46
◇出火原因別発生件数の推移（全火災：過去5年間）	47
◇出火原因別発生件数の推移（建物火災：過去5年間）	48
◇火災原因調査・鑑識用機（器）材保有状況	49

## 警 防 編

◇災害出動状況	50
◇災害種別出動状況	51
◇消防本部・消防署車両保有状況	52
◇消防本部・消防署車両配置状況	53
◇災害出動計画表	54
◇消火活動状況	55
◇救急活動概要	56
◇構成市町別救急活動状況	57
◇月別救急出場件数及び搬送人員	58
◇署所別救急活動状況	59
◇曜日別救急出場件数及び搬送人員	60
◇時間帯別救急出場件数	61
◇医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員	62
◇覚知別救急出場件数	62
◇収容所要時間別搬送人員	63
◇年齢区分別事故種別搬送人員	64
◇傷病程度別事故種別搬送人員	65
◇救急隊員が行った応急処置等の状況	66
◇救急活動の推移（過去5年間）	67
◇事故種別ドクターヘリ要請状況	68
◇救命講習等実施状況	69
◇救命講習等の推移（過去5年間）	69
◇救助活動概要	70
◇構成市町別救助活動状況	71
◇事故種別救助出動人員及び活動人員	72

◇事故種別救助出動車両及び活動車両	72
◇救助活動の推移（過去5年間）	73
◇救助資機（器）材の保有状況	74
◇消防応援協定	75

### 消防音楽隊編

◇音楽隊員所属・階級別表	76
◇音楽隊の編成	76
◇音楽隊出演及び練習状況	76
◇音楽隊出演行事	76

### 消 防 団 編

佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）

◇消防団員配置状況	77
◇所属別消防団員数	77
◇消防団員の在職年数	77
◇消防団員の年齢構成	78
◇消防団員の職業	78
◇消防団車両及び小型ポンプ配置状況	79
◇消防水利	81

八街市消防団関係（資料提供：八街市）

◇消防団員配置状況	82
◇所属別消防団員数	82
◇消防団員の在職年数	83
◇消防団員の年齢構成	83
◇消防団員の職業	83
◇消防団車両及び小型ポンプ配置状況	84
◇消防水利	85

酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町）

◇消防団員配置状況	86
◇所属別消防団員数	86
◇消防団員の在職年数	86
◇消防団員の年齢構成	87
◇消防団員の職業	87
◇消防団車両及び小型ポンプ配置状況	88
◇消防水利	89





## 消防組合の位置

佐倉市八街市酒々井町消防組合は、千葉県北部に位置し、印旛沼を始めとして豊かな自然に囲まれ、県都千葉市に12km、また首都東京に50kmの位置にある。

管内の中央部をJR東日本総武本線が縦走し、同成田線、京成電鉄本線、国道51号線及び東関東自動車道が横断している。



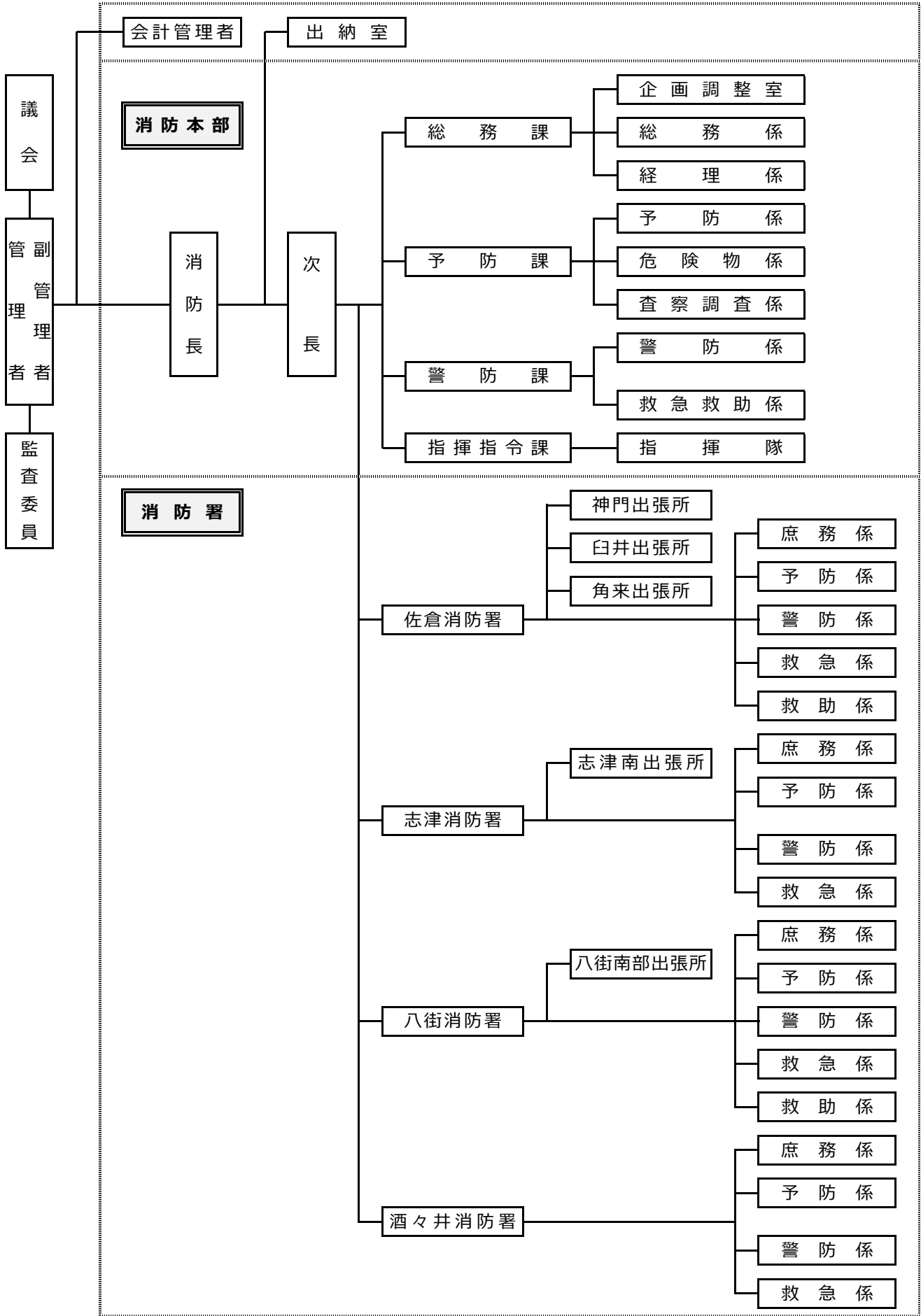
## 消防組合の沿革

- 昭和46. 9. 6 千葉県指令2001号をもって「佐倉市・酒々井町・八街町」の1市2町による消防組合が千葉県知事より設立許可される。
- 昭和47. 4. 1 佐倉市外二町消防組合が発足し、組織を消防本部、消防署、消防署志津分遣所、消防署八街分署とする。  
消防職員定数113名（消防吏員110名、その他の職員3名 計113名）及び消防ポンプ自動車4台、水槽付消防ポンプ自動車1台、化学消防ポンプ自動車1台、救急自動車4台配置  
八街町役場内に救急自動車1台及び職員7名を配置し、救急業務開始  
消防団は、佐倉市消防団（定員812名）のみ加入
- 昭和47.12. 1 八街分署を開設し、消防吏員19名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
- 昭和48. 6. 1 酒々井町役場内に職員7名及び救急自動車1台を配置し、救急業務開始
- 昭和48. 6.26 千葉県共済農業協同組合連合会より救急自動車1台の寄贈を受け消防署に配置
- 昭和49. 1.23 井野出張所を開設し、消防吏員8名及び水槽付消防ポンプ自動車1台配置
- 昭和49. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員120名、その他の職員3名 計123名
- 昭和49. 8. 1 酒々井分署を開設し、消防吏員15名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
- 昭和49. 8. 7 はしご付消防ポンプ自動車（30m級）1台を消防署に配置
- 昭和49.10.10 消防本部に救急指令装置 B 型を導入し、通信網の整備と業務の円滑化を図る。
- 昭和49.10.17 消防本部、消防署庁舎の竣工に伴い、佐倉市角来1730番地に移転
- 昭和50. 5.19 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、酒々井分署に配置
- 昭和50. 7.12 救援車 1 台を消防署に配置
- 昭和50.10.29 はしご付消防ポンプ自動車（18m級）1台を志津分遣所に配置
- 昭和50.12. 6 消防ポンプ自動車 1 台を八街分署に配置
- 昭和51. 3. 5 水槽付消防ポンプ自動車1台を志津分遣所に配置
- 昭和52. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員138名、その他の職員3名 計141名
- 昭和52.12. 2 八街南部出張所を開設し、消防吏員10名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
- 昭和53. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員148名、その他の職員3名 計151名
- 昭和54. 2.25 神門出張所を開設し、消防吏員10名及び化学消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
- 昭和54. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員161名、その他の職員3名 計164名
- 昭和56. 1.20 神門出張所に訓練塔を設置
- 昭和56. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員173名、その他の職員3名 計176名
- 昭和56. 8.16 消防職員定数改正 消防吏員173名、その他の職員6名 計179名
- 昭和56.10.31 日本防火協会より佐倉市外二町防火協会へ広報車 1 台の寄贈を受ける。
- 昭和57. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員196名、その他の職員6名 計202名
- 昭和57.12.27 現場指揮統制車1台を消防本部に配置
- 昭和58. 3.28 先行車 1 台を神門出張所に配置
- 昭和58. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員212名、その他の職員6名 計218名
- 昭和58.12.10 無線電話車 1 台を消防本部に配置
- 昭和58.12.22 志津分署を開設し、消防吏員23名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、先行車1台配置  
これに伴い井野出張所を廃止し、志津分遣所を志津南出張所に名称変更

- 昭和59. 2. 1 佐倉市外二町消防組合消防音楽隊発足
- 昭和59. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員234名、その他の職員6名 計240名
- 昭和59. 5.30 普通貨物車 1 台を消防本部に配置
- 昭和60. 1. 8 先行車 1 台を消防本部に配置
- 昭和60. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員253名、その他の職員6名 計259名
- 昭和61. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員269名、その他の職員6名 計275名
- 昭和62. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員278名、その他の職員6名 計284名
- 昭和63. 3.31 乗用車 1 台、現場指揮車 1 台を消防本部に配置
- 昭和63. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員287名、その他の職員6名 計293名
- 平成 元. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員294名、その他の職員6名 計300名
- 平成 元. 5.26 移動整備車1台を消防署に配置
- 平成 元.10.29 職員の勤務時間改正（4週6休制実施）
- 平成 元.12.25 八街町より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、八街分署に配置
- 平成 2.10.22 水槽付小型動力ポンプ積載車1台を消防署に配置
- 平成 2.11.30 空気充填車1台を志津分署に配置
- 平成 2.12.14 穴倉隆氏より救急自動車1台、連絡車2台の寄贈を受け、消防本部・消防署に配置
- 平成 2.12.25 資機材搬送車 1 台を消防署に配置
- 平成 3. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員298名、その他の職員6名 計304名
- 平成 4. 4. 1 八街市の市制施行に伴い、消防組合の名称変更  
 佐倉市外二町消防組合から佐倉市八街市酒々井町消防組合に名称変更  
 機構改革  
 消防本部に企画課・通信指令課を設置し、署（所）の名称を佐倉消防署・佐倉消防署  
 志津分署・佐倉消防署志津南出張所・佐倉消防署神門出張所・八街消防署・八街消  
 防署八街南部出張所・酒々井消防署に変更  
 消防職員定数改正 消防吏員302名、その他の職員6名 計308名
- 平成 5. 4. 1 機構改革  
 佐倉消防署志津分署を志津消防署に昇格、これに伴い佐倉消防署志津南出張所を志  
 津消防署志津南出張所に変更  
 佐倉市消防団に係る事務を佐倉市へ移管  
 消防職員定数改正 消防吏員307名、その他の職員6名 計313名
- 平成 6. 3.24 佐倉消防署臼井出張所を開設し、消防吏員21名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、消  
 防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、先行車1台配置
- 平成 6. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員313名、その他の職員6名 計319名
- 平成 6. 5.26 連絡車1台を消防本部に配置
- 平成 7. 1.21 平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災において、救助隊員8名を派遣  
 ～ 1.25
- 平成 7. 3. 1 志津消防署志津南出張所庁舎新築に伴い佐倉市中志津3丁目35番1号に移転
- 平成 7. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員319名、その他の職員6名 計325名
- 平成 7. 6. 9 連絡車 1 台を消防本部に配置
- 平成 8. 1. 1 職員の勤務時間改正（8週16休制実施）
- 平成 8. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員369名、その他の職員6名 計375名
- 平成 8.10. 1 佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部消防職員委員会設置
- 平成 8.10.14 佐倉ライオンズクラブより連絡車1台の寄贈を受け、消防本部に配置
- 平成11. 1.27 化学車1台を八街消防署に配置

- 平成13. 1.23 緊急消防援助隊へ登録
- 平成13. 4. 1 国際消防援助隊へ登録
- 平成14. 3. 4 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車1台を佐倉消防署に配置
- 平成14. 3. 6 災害対応特殊消防ポンプ自動車1台を佐倉消防署に配置
- 平成14. 3. 7 先行車1台を佐倉消防署に配置
- 平成14. 3. 8 災害対応特殊救急自動車1台を佐倉消防署臼井出張所に配置
- 平成14. 3.25 消防本部及び佐倉消防署庁舎新築に伴い佐倉市大蛇町281番地に移転  
消防本部に消防吏員62名、その他の職員3名及び現場指揮車1台、先行車1台、査察車1台、連絡車5台、広報車1台、乗用車2台、マイクロバス1台、普通貨物車1台、移動整備車1台配置  
佐倉消防署に消防吏員62名及び先行車1台、水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車2台、化学消防ポンプ自動車1台、水槽付小型ポンプ積載車1台、水槽車（5,000ℓ）1台、救助工作車1台、はしご付消防自動車1台、空気充填車1台、資機材搬送車1台、高規格救急自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台配置  
佐倉消防署角来出張所を開設（旧消防本部・佐倉消防署庁舎）し、消防吏員23名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、先行車1台配置
- 平成14.12.16 災害対応特殊救急自動車1台を志津消防署に配置
- 平成15. 4. 1 機構改革 消防本部予防課を予防課と査察調査課に分離
- 平成15. 6.30 ボートトレーラー1台を佐倉消防署に配置
- 平成15. 8. 4 八街消防署に第2救急隊（救急自動車）を配置
- 平成16. 2.27 八街消防署の第2救急隊を救急自動車から高規格救急自動車へ変更
- 平成18. 4. 1 佐倉消防署に第2救急隊（高規格救急自動車）を配置
- 平成18.12.22 電源照明車1台を佐倉消防署に配置
- 平成19. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員369名、その他の職員7名 計376名
- 平成20. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員370名、その他の職員6名 計376名
- 平成21. 3.16 救助工作車Ⅲ型1台を佐倉消防署に配置
- 平成21. 3.24 救助工作車Ⅱ型を佐倉消防署より八街消防署へ移動
- 平成23. 3.18 佐倉消防署角来出張所庁舎耐震改修工事竣工
- 平成23. 3.18 平成23年3月11日に発生した東日本大震災において、緊急消防援助隊として15隊47名  
～ 5.11 を派遣
- 平成24. 4. 1 機構改革  
消防本部企画課及び査察調査課を廃止し、通信指令課を指揮指令課に名称変更
- 平成24. 6.22 八街消防署庁舎耐震改修及び増改築工事竣工
- 平成25. 2.28 八街消防署八街南部出張所庁舎耐震補強工事竣工
- 平成25. 4. 1 ちば消防共同指令センターにて通信指令業務の共同運用を開始
- 平成26. 3.20 支援車Ⅰ型1台を消防本部警防課に配置
- 平成26. 3.31 連絡車1台を消防本部警防課に配置
- 平成26. 4. 1 消防職員定数改正 消防吏員371名、その他の職員5名 計376名
- 平成26.11.19 屈折はしご付消防自動車1台を佐倉消防署に配置
- 平成27. 2. 1 高度救助隊を佐倉消防署に発足

# 消防組合の組織



# 消防本部・消防署の事務分掌

## 消防本部

総務課	企画調整室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 組織、制度及び基本施策の企画調整に関する事。</li> <li>2 組合事務の総合調整に関する事。</li> <li>3 消防情報及び統計に関する事。</li> <li>4 広報企画及び公聴に関する事。</li> <li>5 監察に関する事。</li> <li>6 議会事務に関する事。</li> <li>7 監査委員事務に関する事。</li> <li>8 消防音楽隊に関する事。</li> <li>9 消防職員委員会に関する事。</li> <li>10 職員の福利厚生に関する事。</li> </ol>
	総務係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 儀式、交際及び渉外に関する事。</li> <li>2 公印の管守に関する事。</li> <li>3 文書事務の総括に関する事。</li> <li>4 例規の制定改廃に関する事。</li> <li>5 消防職員の任免、服務及び試験に関する事。</li> <li>6 分限、懲戒及び表彰に関する事。</li> <li>7 組織、制度及び基本施策に関する事。</li> <li>8 給与及び旅費の支給に関する事。</li> <li>9 情報公開制度の総括に関する事。</li> <li>10 個人情報保護制度の総括に関する事。</li> <li>11 消防長会に関する事。</li> <li>12 組合議会に関する事。</li> <li>13 佐倉市、八街市及び酒々井町消防団との連絡に関する事。</li> <li>14 職員の健康管理に関する事。</li> <li>15 職員の教養及び研修に関する事。</li> <li>16 職員共済組合に関する事。</li> <li>17 職員の公務災害補償に関する事。</li> <li>18 その他の課に属さない事項に関する事。</li> <li>19 課の庶務に関する事。</li> </ol>
	経理係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 予算、決算及び会計に関する事。</li> <li>2 予算の執行管理に関する事。</li> <li>3 財政計画の策定に関する事。</li> <li>4 組合債及び一時借入金に関する事。</li> <li>5 指定金融機関等の指定に関する事。</li> <li>6 補助金に関する事。</li> <li>7 基金の総括管理に関する事。</li> <li>8 入札及び契約に関する事。</li> <li>9 公有財産の取得、管理及び処分に関する事。</li> <li>10 庁舎の維持管理に関する事。</li> <li>11 庁舎の建築工事に関する事。</li> <li>12 電子情報システムの維持管理に関する事。</li> <li>13 工事等の監督及び検査に関する事。</li> <li>14 物品の需給計画及び管理に関する事。</li> <li>15 貸与品に関する事。</li> </ol>
予防課	予防係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防火管理制度に関する事。</li> <li>2 防災管理制度に関する事。</li> <li>3 火災予防広報に関する事。</li> <li>4 住宅防火対策に関する事。</li> <li>5 火災予防普及啓発に関する事。</li> </ol>

予 防 課	予 防 係	6 建築確認等の同意事務に関する事。 7 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。 8 火気使用設備及び電気設備等の火災予防措置に関する事。 9 防火対象物の使用開始の指導に関する事。 10 課の庶務に関する事。
	危 険 物 係	1 危険物製造所等の許可等に関する事。 2 危険物製造所等の火災予防措置に関する事。 3 少量危険物及び指定可燃物の火災予防措置に関する事。 4 液化石油ガス等の貯蔵又は取扱いに係る意見書に関する事。 5 石油パイプライン事業法に基づく施設の火災予防措置に関する事。 6 各種資格試験及び講習に関する事。 7 佐倉防火安全協会に関する事。
	査 察 調 査 係	1 防火対象物の査察及び違反処理に関する事。 2 防火対象物定期点検報告制度の特例認定に関する事。 3 防災対象物定期点検報告制度の特例認定に関する事。 4 防災表示者登録申請及び重要文化財等の公開許可申請等に係る意見書に関する事。 5 旅館、ホテル等の営業許可等及び防火安全に係る適合通知等に関する事。 6 建設業附属寄宿舍及び風俗営業施設等に係る防火安全の推進に関する事。 7 危険物の性状判定試験に関する事。 8 火災原因及び損害の調査等に関する事。
警 防 課	警 防 係	1 警防活動計画及び警防対策に関する事。 2 消防水利に関する事。 3 災害現場の支援に関する事。 4 消防相互応援に関する事。 5 消防訓練及び演習に関する事。 6 消防隊員の安全管理に関する事。 7 職員の教養及び訓練に関する事。 8 警防技術の研究及び指導に関する事。 9 災害指揮本部に関する事。 10 開発行為に関する事。 11 消防車両、機械器具等に関する事。 12 機関員の育成及び技能管理に関する事。 13 安全運転管理業務に関する事。 14 課の庶務に関する事。
	救 急 救 助 係	1 救急業務に関する事。 2 救助業務に関する事。 3 救急、救助隊員の養成に関する事。 4 救急医療機関等に関する事。 5 メディカルコントロール体制に関する事。
指 揮 指 令 課	指 揮 隊	1 災害現場の指揮、支援、安全管理等に関する事。 2 職員の現場活動訓練に関する事。 3 災害現場の観察及び効果並びに評定に関する事。 4 消防隊等の運用計画に関する事。 5 消防通信の運用に関する事。 6 災害時の出動指令に関する事。 7 災害状況の速報並びに関係機関への報告及び連絡に関する事。 8 災害関係の情報の収集及び管理に関する事。 9 火災警報等に関する事。 10 気象情報の収集等に関する事。 11 千葉県防災行政無線に関する事。 12 通信機器に関する事。 13 千葉市ほか10市1町8一部事務組合消防指令事務協議会に関する事。 14 課の庶務に関する事。

# 消防署

消 防 署	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 公印の管守に関する事。</li> <li>2 予算に関する事。</li> <li>3 文書の收受、発送及び保存に関する事。</li> <li>4 職員の教養訓練及び服務に関する事。</li> <li>5 職員の福利厚生に関する事。</li> <li>6 庁舎の維持管理及び物品の管理に関する事。</li> <li>7 消防統計に関する事。</li> <li>8 署の庶務に関する事。</li> <li>9 その他の係に属さない事項に関する事。</li> </ul>
	予防係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 予防査察に関する事。</li> <li>2 火災の調査に関する事。</li> <li>3 予防関係各種届出の受理及び処理に関する事。</li> <li>4 建築確認の同意に関する事。</li> <li>5 防火指導、訓練及び防火相談に関する事。</li> <li>6 広報に関する事。</li> <li>7 火災証明に関する事。</li> </ul>
	警防係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 水火災等の警防に関する事。</li> <li>2 警防計画の立案及び訓練、演習に関する事。</li> <li>3 地利水利に関する事。</li> <li>4 警防関係各種届出の受理及び処理に関する事。</li> <li>5 開発行為の協議に関する事。</li> <li>6 消防自動車の安全運転技術に関する事。</li> <li>7 消防機器及び消防装備の点検整備に関する事。</li> <li>8 消防機器の運用技術に関する事。</li> </ul>
	救急係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 救急に関する事。</li> <li>2 救急資機材の維持管理に関する事。</li> <li>3 救急技術の研究及び訓練に関する事。</li> <li>4 救急統計に関する事。</li> <li>5 救急搬送証明に関する事。</li> </ul>
署	救助係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 救助に関する事。</li> <li>2 救助資機材の維持管理に関する事。</li> <li>3 救助技術の研究及び訓練に関する事。</li> <li>4 その他特命事項に関する事。</li> </ul>
	出張所	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 予算に関する事。</li> <li>2 文書の收受、発送及び保存に関する事。</li> <li>3 職員の教養訓練及び服務に関する事。</li> <li>4 職員の福利厚生に関する事。</li> <li>5 庁舎の維持管理及び物品の管理に関する事。</li> <li>6 消防統計に関する事。</li> <li>7 予防査察に関する事。</li> <li>8 火災の調査に関する事。</li> <li>9 予防関係各種届出の受理及び処理に関する事。</li> <li>10 防火指導及び防火相談に関する事。</li> <li>11 広報に関する事。</li> <li>12 水火災等の警防に関する事。</li> <li>13 警防計画の立案及び訓練、演習に関する事。</li> <li>14 地利水利に関する事。</li> <li>15 警防関係各種届出の受理及び処理に関する事。</li> <li>16 消防自動車の安全運転技術に関する事。</li> <li>17 消防機器及び消防装備の点検整備に関する事。</li> <li>18 消防機器の運用技術に関する事。</li> <li>19 救急に関する事。</li> <li>20 救急資機材の維持管理に関する事。</li> <li>21 救急技術の研究及び訓練に関する事。</li> <li>22 救急統計に関する事。</li> <li>23 出張所の庶務に関する事。</li> </ul>



## 消防庁舎の概要

### 消防本部・佐倉消防署



所在地	佐倉市大蛇町281
建築年月日	平成14年3月12日
開設年月日	平成14年3月25日（移転）
構造	① 本部・佐倉消防署庁舎：鉄骨鉄筋コンクリート造 4階5,164㎡ ② 防災備蓄倉庫及び調査分析室：鉄筋コンクリート造 平屋552㎡ ③ 車庫：鉄骨造平屋289㎡ ④ 危険物庫：鉄筋コンクリート造平屋10㎡
延床面積	6,015㎡
敷地面積	5,719㎡

### 佐倉消防署神門出張所



所在地	佐倉市神門642-4
建築年月日	昭和54年2月17日
開設年月日	昭和54年2月25日
構造	① 庁舎：鉄骨造平屋227㎡ ② 車庫：プレハブ平屋13㎡ ③ 救急洗濯機置場：アルミ形材平屋6㎡
延床面積	246㎡
敷地面積	1,975㎡

### 佐倉消防署臼井出張所



所在地	佐倉市染井野3-1-5
建築年月日	平成6年3月22日
開設年月日	平成6年3月24日
構造	鉄筋コンクリート造2階（一部訓練塔併設5階）
延床面積	995㎡
敷地面積	1,634㎡

### 佐倉消防署角来出張所



所在地	佐倉市角来1730
建築年月日	昭和49年10月11日
開設年月日	平成14年3月25日（旧消防本部・佐倉消防署庁舎）
構造	鉄筋コンクリート造2階
延床面積	975㎡
敷地面積	2,243㎡

### 志津消防署



所在地	佐倉市ユ-カリが丘1-1-28
建築年月日	昭和58年12月19日
開設年月日	昭和58年12月22日
構造	鉄筋コンクリート造2階
延床面積	613㎡
敷地面積	1,650㎡

### 志津消防署志津南出張所



所在地	佐倉市中志津3-35-1
建築年月日	平成7年2月24日
開設年月日	平成7年3月1日(移転)
構造	鉄筋コンクリート造2階
延床面積	931㎡
敷地面積	1,462㎡

### 八街消防署



所在地	八街市八街ほ584-2
建築年月日	昭和47年11月30日
開設年月日	昭和47年12月1日
構造	① 事務室・車庫棟：鉄筋コンクリート造2階403㎡ ② 仮眠室・車庫棟：鉄骨造2階463㎡ ③ 食堂棟：鉄骨造平屋59㎡
延床面積	925㎡
敷地面積	977㎡

### 八街消防署八街南部出張所



所在地	八街市上砂48-20
建築年月日	昭和52年12月2日
開設年月日	昭和52年12月2日
構造	① 庁舎：鉄骨造平屋219㎡ ② 車庫：プレハブ平屋15㎡ ③ 救急洗濯機置場：アルミ形材平屋4㎡
延床面積	238㎡
敷地面積	991㎡

### 酒々井消防署



所在地	印旛郡酒々井町上岩橋1168-1
建築年月日	昭和49年7月25日
開設年月日	昭和49年8月1日
構造	庁舎：鉄筋コンクリート造2階619㎡
延床面積	619㎡
敷地面積	1,311㎡

# 総 務 編

## <内 容>

◇ 構成市町の面積・人口・世帯数	11
◇ 現有消防力	11
◇ 消防予算（歳入・構成市町別分担金・歳出）	12
◇ 消防職員の定員及び実員	13
◇ 消防職員の勤続年数	13
◇ 消防職員の配置状況	14
◇ 消防職員の年齢構成	15
◇ 消防職員の資格取得状況	16



## 構成市町の面積・人口・世帯数

(平成27年4月1日現在)

市町別 区分	面積 (km <sup>2</sup> )	人 口 (人)				世帯数	人口密度 (1km <sup>2</sup> 当たり)
		男	女	総数	対前年比較増減数		
計	197.64	135,355	136,597	271,952	939	115,010	1,376
佐倉市	103.69	87,491	89,920	177,411	1,836	74,809	1,711
八街市	74.94	37,226	35,994	73,220	△ 736	30,675	977
酒々井町	19.01	10,638	10,683	21,321	△ 161	9,526	1,122

※外国人登録者含む。

## 現有消防力

(平成27年4月1日現在)

消 防 吏 員 371 人 一人当たり			消防ポンプ自動車 常備消防保有ポンプ 18 台 一台当たり			救急自動車 11 台 一台当たり		
人 口	世帯数	面 積	人 口	世帯数	面 積	人 口	世帯数	面 積
人	世帯	km <sup>2</sup>	人	世帯	km <sup>2</sup>	人	世帯	km <sup>2</sup>
733	310	0.53	15,108	6,389	10.98	24,723	10,455	17.97

# 消防予算

## 歳入

(単位：千円)

科目	区分	平成27年度		平成26年度		比較 増減額	増減率 (%)
		予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
歳入合計		4,474,805	100.0	4,386,603	100.0	88,202	2.0
1	分担金及び負担金	3,929,827	87.8	4,037,616	92.0	△ 107,789	△ 2.7
2	使用料及び手数料	2,000	0.0	2,000	0.1	0	0.0
3	国庫支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
4	県支出金	1	0.0	12,283	0.3	△ 12,282	△ 100.0
5	財産収入	1	0.0	200	0.0	△ 199	△ 99.5
6	寄附金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7	繰入金	1	0.0	36,000	0.8	△ 35,999	△ 100.0
8	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
9	諸収入	177,772	4.0	7,001	0.2	170,771	2,439.2
10	組合債	365,200	8.2	291,500	6.6	73,700	25.3

## 平成27年度 構成市町別分担金

(単位：千円)

区分		市町名	佐倉市	八街市	酒々井町	合計
合計			2,425,178	1,088,306	416,343	3,929,827
一般 分担金	常備消防費		2,189,117	1,026,730	392,011	3,607,858
	分担率(%)		60.66	28.47	10.87	100.00
特別 分担金	長期債償還		231,536	59,453	23,521	314,510
	庁舎建設費		4,525	2,123	811	7,459

## 歳出

(単位：千円)

科目	区分	平成27年度		平成26年度		比較 増減額	増減率 (%)
		予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
歳出合計		4,474,805	100.0	4,386,603	100.0	88,202	2.0
1	議会費	1,567	0.0	1,573	0.0	△ 6	△ 0.4
2	総務費	643	0.0	839	0.0	△ 196	△ 23.4
	(1) 総務管理費	535	0.0	731	0.0	△ 196	△ 26.8
	(2) 監査委員費	108	0.0	108	0.0	0	0.0
3	消防費	4,156,084	92.9	4,103,686	93.6	52,398	1.3
	(1) 常備消防費	4,057,025	90.7	3,948,599	90.0	108,426	2.7
	(2) 庁舎建設費	99,059	2.2	155,087	3.6	△ 56,028	△ 36.1
4	公債費	314,511	7.0	278,505	6.3	36,006	12.9
5	予備費	2,000	0.1	2,000	0.1	0	0.0

## 消防職員の定員及び実員

(平成27年4月1日現在)

区分	階級	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	その他の職員
定員		376	階級別内訳なし								371	5 (注1)
実員		375	1	9	29	120	119	47		46	371	4 (注2)

(注1) その他の職員には、佐倉市併任職員4名を含む。

(注2) その他の職員には、佐倉市併任職員3名を含む。

## 消防職員の勤続年数

(平成27年4月1日現在)

区分	階級	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
計		372	1	9	29	120	119	47		46	1
1年未満		7								7	
1年以上～5年未満		30						4		26	
5年以上～10年未満		37					1	24		12	
10年以上～15年未満		23					14	8		1	
15年以上～20年未満		53				6	42	5			
20年以上～25年未満		56				18	32	6			
25年以上～30年未満		41			3	29	9				
30年以上～35年未満		83			13	54	15				1
35年以上		42	1	9	13	13	6				

(注) 佐倉市併任職員3名を除く。

# 消防職員の配置状況

(平成27年4月1日現在)

区分		階級	計	消	消	消	消	消	消	消	消	その 他の 職員
				防 正 監	防 監	防 司 令 長	防 司 令	防 司 令 補	防 士 長	防 副 士 長	防 士	
合計			375	1	9	29	120	119	47	0	46	4
消防本部	小計		73	1	5	14	22	17	10		3	1
	消防長		1	1								
	次長		1		1							
	参事		2		2							
	総務課		21		(1)	4	4	4	5		3	1
	予防課		13		1	2	4	4	2			
	警防課		10		1	1	4	1	3			
	指揮指令課		25		(1)	7	10	8				
消防署	小計		299	0	4	15	98	102	37	0	43	
	佐倉消防署		64		1	4	18	24	7		10	
	神門出張所		22			1	8	8	2		3	
	臼井出張所		22			1	7	9	1		4	
	角来出張所		22			1	9	5	5		2	
	志津消防署		33		1	2	11	7	4		8	
	志津南出張所		36			1	12	12	3		8	
	八街消防署		45		1	2	12	19	6		5	
	八街南部出張所		22			1	8	7	5		1	
	酒々井消防署		33		1	2	13	11	4		2	
出納室 (佐倉市併任職員)			3									3

(注) ( ) は課長兼務



消防職員の年齢構成

(平成27年4月1日現在)

区分	階級	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
合計		372	1	9	29	120	119	47		46	1
平均		42.3	59.0	57.3	53.7	48.5	42.0	33.2		25.8	57.0
18											
19		1								1	
20		2								2	
21											
22		1								1	
23		4								4	
24		9								9	
25		8								8	
26		3								3	
27		6						1		5	
28		6						4		2	
29		10						4		6	
30		13						11		2	
31		4					1	3			
32		8						5		3	
33		4					3	1			
34		5					3	2			
35		5					1	4			
36		8					7	1			
37		7					6	1			
38		14					13	1			
39		13					9	4			
40		22				2	20				
41		14				2	11	1			
42		18				9	7	2			
43		13				7	5	1			
44		10				6	4				
45		7				4	2	1			
46		8				5	3				
47		9				8	1				
48		19			1	14	4				
49		20				16	4				
50		12			1	9	2				
51		24			7	14	3				
52		7			2	5					
53		11			6	4	1				
54		6		1		5					
55		11		2	4	2	3				
56		7			2	4	1				
57		7			2	1	3				1
58		9		2	3	3	1				
59		7	1	4	1		1				
60歳以上											

(注) 佐倉市併任職員3名を除く。

消防職員の資格取得状況

(平成27年4月1日現在)

区分	階級	計	消	消	消	消	消	消	消	消	その 他の 職員
			防 正 監	防 監	防 司 令 長	防 司 令	防 司 令 補	防 士 長	防 副 士 長	防 士	
自動車 運転 免許	大型2種	28				13	13	2			
	大型	209		1	18	76	84	19		11	
	中型2種	1						1			
	中型	23					3	13		7	
	中型(8t限定)		1	9	28	119	116	34		8	
	普通2種	1								1	
	普通	31						1		30	
	大型特殊	48		2	1	17	19	5		4	
	けん引	19				8	8	2		1	
	自動2輪	171	1	5	15	71	50	22		7	
	原動機付自転車	108		3	12	32	33	16		12	
	小型特殊	1				1					
免整備 自動車 状士車	ディーゼル2級	1					1				
	ガソリン3級	2					2				
	シャシ3級	1				1					
免取扱 危険物 状者物	乙種(1類~6類)	133			6	20	35	37		35	
	丙種	79			3	25	44	7			
免設備 消防士 状士防	甲種(1類~5類)	6	1			4	1				
	乙種(1類~7類)	16			1	10	1	4			
免従無 事線 状者線	特殊無線技士	339		5	23	112	113	47		39	
	アマチュア無線技士	19	1	1	3	8	4	2			
技溶 能 士接	アセチレン溶接士	4			2	1	1				
	ガス溶接士	68			4	24	28	9		3	
	アーク溶接士	18				5	7	3		3	
免海 状技	小型船舶操縦士	90		1	3	27	45	12		2	
	潜水士	65			4	12	32	11		6	
救急救命士	76		1	4	26	16	16		13		
衛生管理者	13		2	1	7	2			1		
玉掛け	60					5	39	11		5	
移動式クレーン運転免許	62			1	6	41	9		5		
電気工事士	6				3	2			1		
高圧ガス保安責任者	20			5	8	7					
ボイラー技師	4				2	2					
第3種電気主任技術者	1				1						
毒劇物取扱者	3				2	1					
特定化学物質作業主任者	43				20	12	9		2		
車両建設機械	15				3	9	2		1		
防火対象物点検資格者	2				2						
予防技術資格者	36	1	2	8	12	11	2				

(注) 佐倉市併任職員3名を除く。

# 通信指令編

## <内 容>

◇ 消防通信概要	17
◇ ちば消防共同指令センターシステム構成図	18
◇ 当消防組合システム構成機器一覧	20
◇ 無線電話施設の状況	22
◇ 通報受信状況	23
◇ 月別区分別 1 1 9 番受信状況（切断統計）	23
◇ 口頭指導実施件数	24
◇ 1 1 9 情報登録の状況	24
◇ 緊急通報装置（構成市町実施）からの要請状況	24
◇ 年間の気象	25
◇ 過去 1 0 年間の気象	26
◇ 月別気象警報・注意報等の状況	27



## 消防通信概要

平成25年4月1日から、千葉市消防局内に設置した「ちば消防共同指令センター」において消防指令業務の共同運用及び消防救急デジタル無線の運用を開始した。

ちば消防共同指令センターにおいて、消防指令業務を共同で行うことで業務の効率化が図られ、各消防本部の連携及び情報の共有化が可能となり、隣接地域や大規模災害時の相互応援体制が充実強化された。

また、消防救急デジタル無線についても、千葉県域を一つとしたデジタル無線網を整備し、ちば消防共同指令センター及び消防本部間において運用を行っている。

千葉消防共同指令センター管内図







## 当消防組合システム構成機器一覧

項目	内 訳	
	構成機器	数量
<b>消防本部設置設備</b>		
1 情報共有システム		
(1) 情報共有端末装置 (消防本部設備)	情報共有端末装置 (本体・ディスプレイ)	1 台
	小型スピーカ	1 台
(2) 情報共有表示装置 (消防本部設備)	6.5型ディスプレイ	1 台
	5.2型ディスプレイ	1 台
	RGB分配器	1 台
	RGB切替器	1 台
	情報共有表示用装置	1 台
(3) 車両運用表示板 (消防本部設備)	6.5型ディスプレイ	1 台
	車両運用表示用装置	1 台
(4) 119ヘルプ機能用電話機	119ヘルプ機能用電話機	2 台
2 消防本部用無停電電源装置	消防本部用無停電電源装置	1 台
3 消防OAシステム	情報連携装置 (コンソールユニットを含む)	1 台
4 災害状況等自動案内装置	災害状況等自動案内装置	1 台
5 可搬型端末装置	可搬型端末装置	1 台
6 指令装置	スキャナ	1 台
7 ネットワーク設備 (消防本部用)	アクセスルータ	2 台
	レイヤ2スイッチ	1 台
	ファイアウォール	1 台
8 その他	VOIP装置 (市町民案内用)	1 台
	VOIP装置 (駆付け通報装置・119ヘルプ電話用)	1 台



項 目	内 訳	
	構成機器	数量
<b>署所設置設備</b>		
1 指令装置関係（指揮指令課含む。）		
(1) 署所端末装置	署所端末装置	10 台
(2) 無線指令受付装置	無線指令受付装置	10 台
(3) 駆付け通報装置		
ア 駆付け通報電話機	駆付け通報電話機	9 台
イ 監視カメラ	監視カメラ	9 台
2 指令情報出力装置（指揮指令課含む。）		
(1) 指令情報出力装置	指令情報出力装置（本体・ディスプレイ）	10 台
	指令情報出力装置（プリンタ）	10 台
	小型スピーカ	10 台
(2) プリンタ	プリンタ	1 台
3 電源設備		
	署所用無停電電源装置	9 台
4 車両運用表示盤（署所用）		
	車両運用表示盤（24車両用）	1 台
	車両運用表示盤（8車両用）	9 台
5 避雷装置		
(1) 高速電源避雷器（署所用）	高速電源避雷器（署所用）	9 台
(2) 高速回線避雷器（署所用）	高速回線避雷器（署所用）	1 台
6 ネットワーク設備（署所用）		
	アクセスルータ	8 台
	レイヤ2スイッチ	9 台
7 その他		
	V o I P 装置（指令回線用）	9 台
	V o I P 装置 （駆付け通報装置・119ヘルプ電話用）	8 台
	無線LAN親機	12 台
<b>各車両に設置する設備</b>		
1 出動車両運用管理装置		
(1) 車両運用端末装置（Ⅲ型）	車両運用端末装置（Ⅲ型）	50 台
(2) " (Ⅱ型)	" (Ⅱ型)	7 台
(3) 車外設定端末装置	車外設定端末装置	52 台

# 無線電話施設の状況

(平成27年4月1日現在)

## 1 アナログ無線

無線局	区 分			出力電波	局 数
				形式	
基地局 (消防本部)	消防波	市 町 村 波		10W F3E	1
		県内共通波			
		全国共通波			
前進基地局 (八街消防署)	救急波	市 町 村 波		5W F3E	1
		県内共通波			
		全国共通波			
		市 町 村 波			

区分		所属別	出力	消防本部			佐			志		八		酒々井消防署	計	
				予防課	警防課	指揮指令課	倉消防署	神門出張所	臼井出張所	角来出張所	津消防署	志津南出張所	八街消防署			八街南部出張所
陸上移動局	車載	消防波	10W	2	2	1	15	4	4	5	4	5	6	4	5	57
		救急波	10W				4	1	1	1	1	1	2	1	1	13
			1W			1										1
携帯	消防波	10W		1	1					1					3	
		5W				1				2	1				4	
		1W			5	6	2	3	3	2	3	2	3	4	33	

移動局	署活系	署活動波 400MHz (関東共通波実装)	1W			9	21	7	7	7	12	12	15	7	12	109
-----	-----	-----------------------------	----	--	--	---	----	---	---	---	----	----	----	---	----	-----

## 2 デジタル無線

無線局	区 分			呼出名称	局 数
遠隔制御器 (消防本部)	活動波	消防波1～3		えんせい さくら しょうぼう	1
		救急波			
	主運用波	主運用波1～7			
	統制波	統制波1～3			
近隣消防本部 活動波					

区分		所属別	出力	消防本部			佐			志		八		酒々井消防署	計	
				予防課	警防課	指揮指令課	倉消防署	神門出張所	臼井出張所	角来出張所	津消防署	志津南出張所	八街消防署			八街南部出張所
陸上移動局	車載型		5W	2	3	2	15	4	4	5	4	5	6	4	5	59
	携帯型		5W			8	8	3	3	3	5	5	5	3	4	47
	携帯型(可搬)		5W		1	2										3
	携帯型(卓上)		5W			1					1		1		1	4

## 通報受信状況

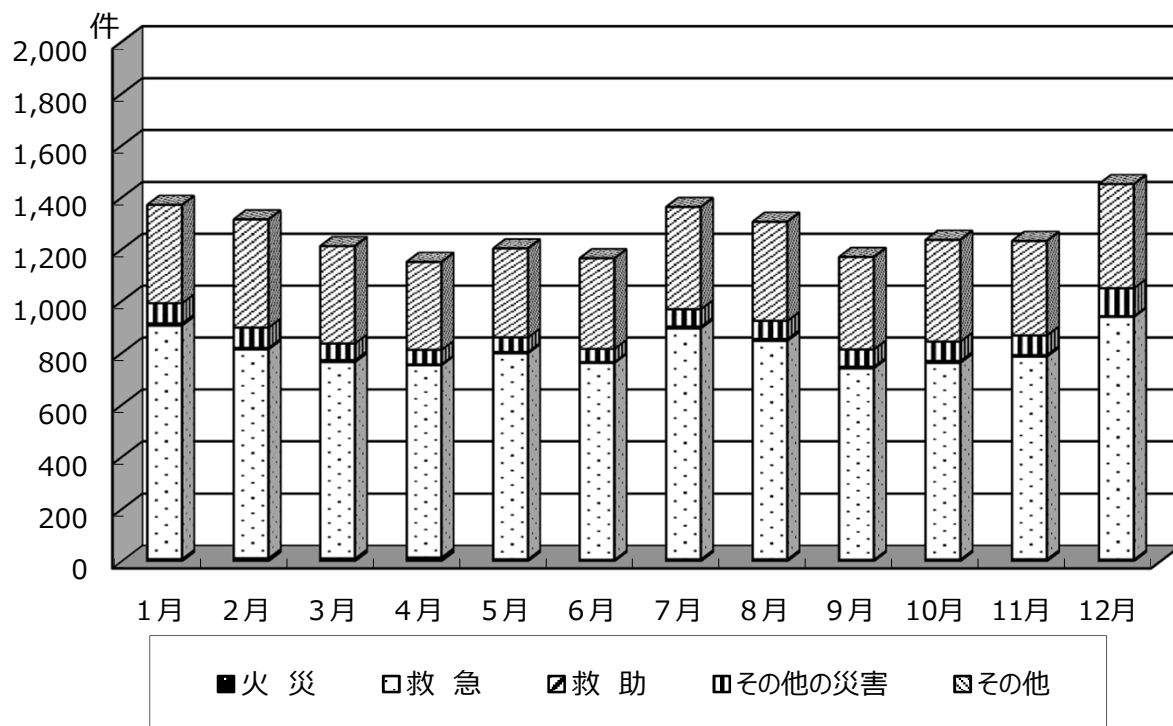
ちば消防共同指令センターによる平成26年中の月別区分別119番受信状況（切断統計）の総受信件数は15,187件で、1日平均42件の通報を受信した。災害による受信件数は、救急が最も多く9,664件で、次いで火災が117件、救助が69件となっている。また、その他の災害（救急支援、偵察、警戒等）による受信件数は846件で、その他（問合せ、照会、間違い、いたずら、通報訓練等）によるものは4,491件である。

### 月別区分別 1 1 9 番受信状況（切断統計）

（平成26年中）

月別 区分	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火 災	117	10	13	12	16	9	7	9	9	7	8	9	8
救 急	9,664	897	802	754	738	791	756	887	839	735	755	778	932
救 助	69	8	6	8	3	5	3	7	7	6	7	6	3
そ の 他 の 災 害	846	78	78	64	56	56	51	67	70	67	75	76	108
そ の 他	4,491	379	417	375	339	343	349	394	382	356	392	364	401
計	15,187	1,372	1,316	1,213	1,152	1,204	1,166	1,364	1,307	1,171	1,237	1,233	1,452

※ 資料提供：ちば消防共同指令センター



## 口頭指導実施件数

(平成26年中)

区分	気道確保	人工呼吸	胸部圧迫	心肺蘇生	除細動	止血	固定	移動	体位	創傷処理	その他	合計
実施件数	33	1	173	13	2	65		15	102	1	35	440

※ 資料提供：ちば消防共同指令センター

## 119情報登録の状況

登録状況

(平成27年4月1日現在)

	計	佐倉市	八街市	酒々井町
登録者数	3,672	3,393	121	158

## 緊急通報装置（構成市町実施）からの要請状況

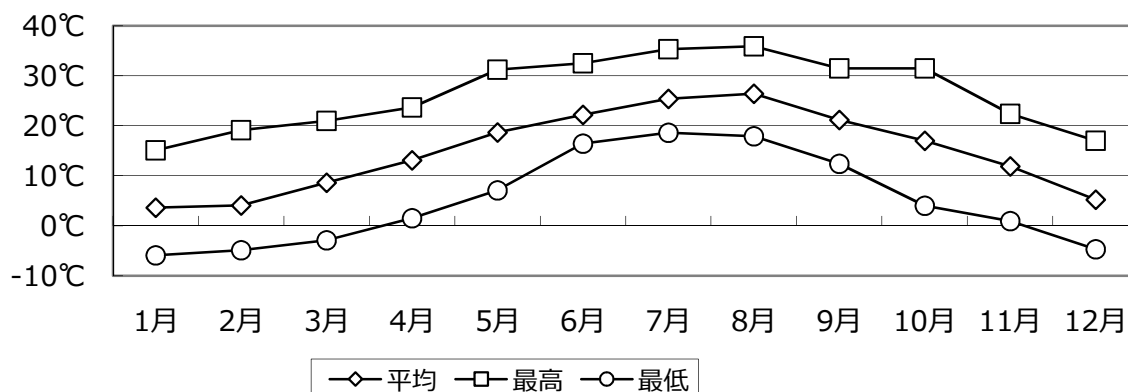
(平成26年中)

市町別	月別												
	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
佐倉市	31	1	6	2	4	2	1	1	2	2	6	1	3
八街市	70	8	2	8	6	6	8	7	6	5	2	7	5
酒々井町	11	4	1	1					2	1	2		
計	112	13	9	11	10	8	9	8	10	8	10	8	8

年間の気象  
月別気温状況

資料提供：銚子地方気象台  
(平成26年中)

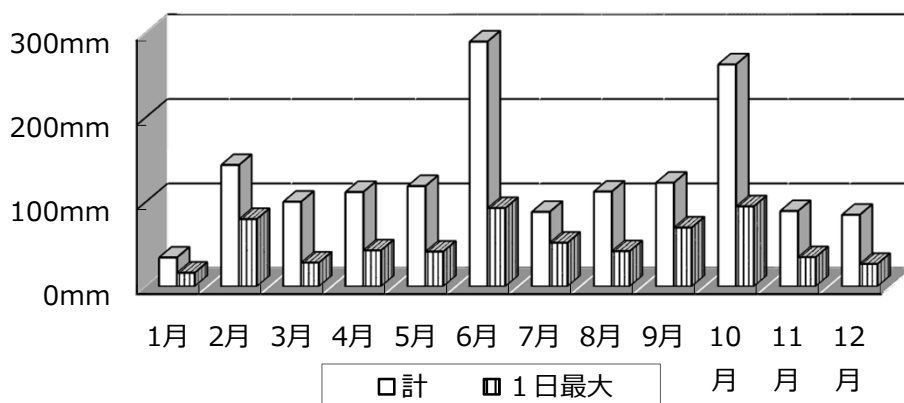
区分		月別											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温 ℃	平均	3.6	4.1	8.6	13.1	18.7	22.2	25.4	26.4	21.2	17.0	11.9	5.2
	最高	15.1	19.1	21.0	23.7	31.2	32.5	35.3	35.9	31.5	31.5	22.4	17.0
	最低	-5.9	-4.9	-2.9	1.5	7.1	16.4	18.6	17.9	12.4	4.0	0.9	-4.7



月別降水量

(平成26年中)

区分		月別											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
降水量 mm	計	34.0	143.5	100.0	111.5	118.5	289.5	88.0	112.0	122.5	262.5	89.0	84.5
	1日最大	16.0	79.5	28.0	42.5	41.0	92.5	51.5	41.5	69.5	94.5	34.5	26.5



月別風向・風速

(平成26年中)

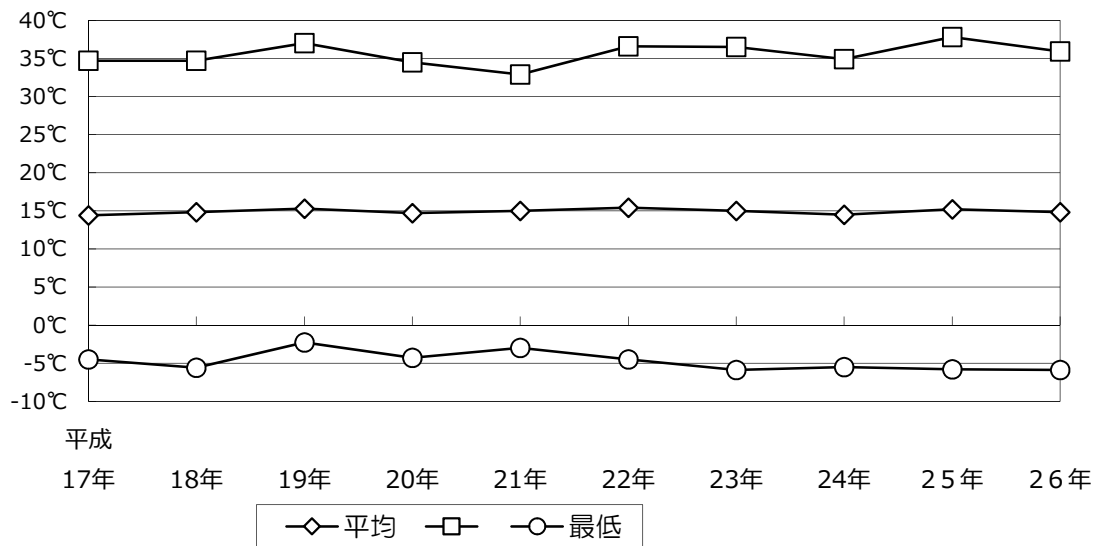
区分		月別											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
風向・風速 m	平均風速	1.9	2.6	2.9	2.5	2.8	2.2	2.3	3.4	2.3	2.3	1.8	1.8
	最大風速	9.6	11.4	13.6	10.5	11.2	8.0	8.0	10.5	8.6	11.1	9.3	9.2
	最大風向	南西	北	南西	南西	北	北北東	南西	南南西	北北東	南	南西	南西
	最大瞬間風速	18.0	16.8	22.8	18.2	16.8	12.0	14.1	18.8	13.1	19.6	15.7	15.3
	最大瞬間時風向	南西	北	南南西	南西	北	北北東	南南西	南南西	北北東	南	南南西	南南西

# 過去10年間の気象

提供：銚子地方気象台

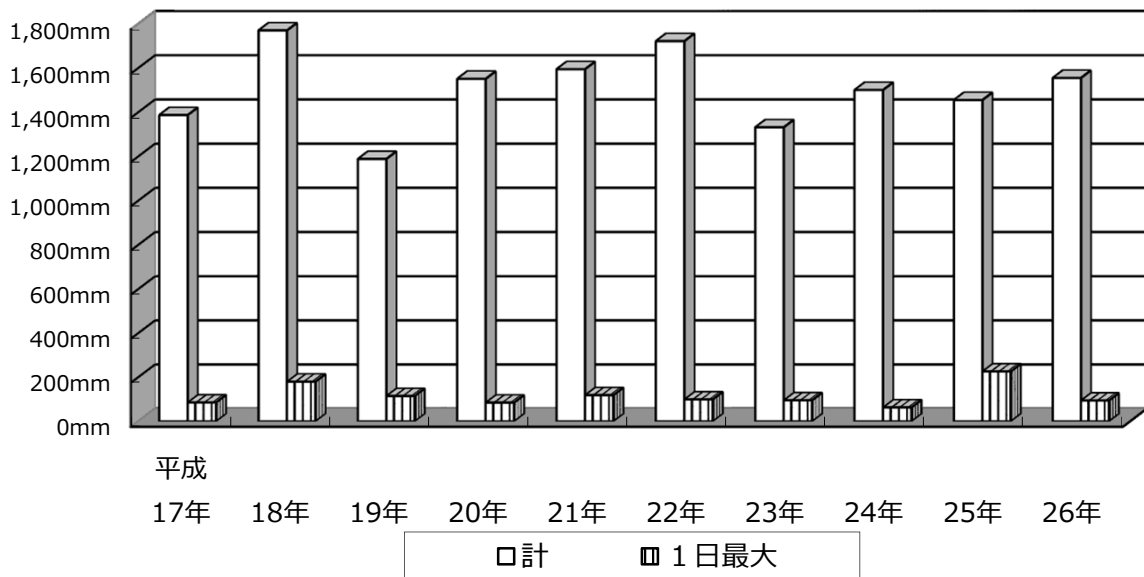
## 年別気温状況

区分		年別									
		平成17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
気温℃	平均	14.4	14.8	15.3	14.7	15.0	15.4	15.0	14.5	15.2	14.8
	最高	34.7	34.7	37.0	34.5	32.9	36.6	36.5	34.9	37.8	35.9
	最低	-4.5	-5.6	-2.3	-4.3	-3.0	-4.5	-5.9	-5.5	-5.8	-5.9



## 年別降水量

区分		年別									
		平成17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
降水量mm	計	1,387.5	1,770.5	1,189.0	1,551.5	1,595.0	1,722.0	1,332.0	1,501.0	1,455.5	1,555.5
	1日最大	85.5	180.0	115.0	85.0	119.0	99.5	95.5	63.0	226.5	94.5



月別気象警報・注意報等の状況

提供：銚子地方気象台  
(平成26年中)

種別		月別													
		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
警 報	暴風	2										2			
	暴風雪	1		1											
	大雨	12		1				7	1		1	2			
	洪水	10						6	1		1	2			
	大雪	2		2											
	計	27		4				13	2		2	6			
注 意 報	大雨	40		1		1	1	16	7	2	6	5		1	
	大雪	3		3											
	風雪	3		3											
	洪水	40		1		1	1	16	7	2	6	5		1	
	濃霧	49		1		1	8	14	9	4	1	3	5	3	
	乾燥	28	4	4	5	4	2				1	1	2	5	
	低温	0													
	霜	8			1	7									
	着雪	3		3											
	強風	39	5	5	7	2	4	1	1	2	1	4	2	5	
	雷	96	3	5	6	8	10	12	11	15	8	7	5	6	
	着氷	1		1											
計	310	12	27	19	24	26	59	35	25	23	25	14	21		
火災気象通報		123	26	15	21	12	7		1	5	1	4	8	23	

※ 佐倉市の発令回数を記載





# 予 防 編

## <内 容>

◇ 防火対象物数	28
◇ 中高層建築物数	29
◇ 用途別中高層建築物数	29
◇ 建築関係事務処理状況	30
◇ 危険物施設数の推移（過去5年間）	31
◇ 危険物施設事務処理状況	31
◇ 防火対象物立入検査執行状況	32
◇ 危険物施設立入検査執行状況	33
◇ 消防訓練・防火指導実施状況	34
◇ 各種届出受理状況	35



# 防火対象物数

(平成27年3月31日現在)

区分 項別	防火対象物の別		佐倉市	八街市	酒々井町	計
	1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	3	1	
	ロ	公会堂又は集会場	47	31	10	88
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等				
	ロ	遊技場又はダンスホール	4	9		13
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗等				
	ニ	カラオケボックス等	5	4		9
3	イ	待合、料理店等		2		2
	ロ	飲食店	70	25	7	102
4		百貨店、マーケット等	162	104	44	310
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	10	31	1	42
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	929	245	177	1,351
6	イ	病院、診療所又は助産所	42	21	4	67
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム等（主として要介護状態にある者又は障害の程度が重い者が入所する施設）	41	19	5	65
	ハ	老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム等（ロに掲げる施設を除く。）	63	32	9	104
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	19	8	3	30
7		小学校、中学校、高等学校等	124	45	10	179
8		図書館、博物館、美術館等	9	1		10
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	3			3
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	2	1	3	6
11		神社、寺院、教会等	11	2	1	14
12	イ	工場又は作業場	265	298	41	604
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場	102	3	4	109
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	203	270	19	492
15		前各項目に該当しない事業所	262	125	45	432
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が1項～4項、5項イ、6項、9項イの用途に供されているもの	245	66	27	338
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	103	42	9	154
(16の2)		地下街				
(16の3)		建築物の地階（16の2項以外）で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの〔1項～4項、5項イ、6項、9項イに供されるものに限る〕				
17		重要文化財等として指定され、又は重要美術品として認定された建造物	11		2	13
18		延長50m以上のアーケード				
19		市町村長の指定する山林				
20		総務省令で定める舟車（消防法施行規則第5条第3項）				
計			2,735	1,385	421	4,541

## 中高層建物数

(平成27年3月31日現在)

階数別 市町別	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	17階	31階	計
	佐倉市	112	79	30	24	14	5	5	5	2	2	5	1	3
八街市	31	4	3	3										41
酒々井町	9	38	1	1							2			51
計	152	121	34	28	14	5	5	5	2	2	7	1	3	379

## 用途別中高層建築物数

(平成27年3月31日現在)

階数別 市町別		4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	17階	31階	計
1	イ	1													1
4		2													2
5	イ		1	1			1								3
	ロ	61	84	11	13	9	4	5	4		2	7	1	1	202
6	イ		1	3	1	1									6
	ロ	5			3										8
	ハ	1	3												4
	ニ	1													1
7		21	3			1									25
8			1		1										2
12	イ	3		2											5
14		1	1												2
15		18	6	4											28
16	イ	29	20	6	10	3			1	2				2	73
	ロ	9	1	7											17
計		152	121	34	28	14	5	5	5	2	2	7	1	3	379

## 建築関係事務処理状況

### 同意事務処理状況

(平成26年度中)

区分	署別			佐倉消防署			志津消防署			八街消防署			酒々井消防署			計		
	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無			
同意件数	103	34	69	59	16	43	116	43	73	23	7	16	301	100	201			
新築	96	31	65	51	11	42	111	39	71	20	7	13	279	88	191			
増築	6	3	3	3	2	1	5	3	2	3		3	17	8	9			
改築																		
移転																		
修繕																		
模様替																		
用途変更	1		1	3	3		1	1					5	4	1			
その他																		
消防本部処理	26			17			24			5			72					
不同意件数																		

### 申請種類別処理状況

(平成26年度中)

区分	署別			佐倉消防署			志津消防署			八街消防署			酒々井消防署			計		
	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意			
確認申請(建築)	80	80		34	34		90	90		18	18		222	222				
確認申請(設備)																		
計画通知	5	5		7	7		1	1					13	13				
設計変更	11	11		7	7		25	25		5	5		48	48				
許可申請	7	7		11	11								18	18				
合計	103	103		59	59		116	116		23	23		301	301				

### 仮使用申請処理状況

(平成26年度中)

区分	署別		佐倉消防署	志津消防署	八街消防署	酒々井消防署	計
	受付	意見書		1	1		2
受付件数				1	1		2
意見書交付件数				1	1		2
意見書の内容	適当			1	1		2
	条件付適当						
	不適当						

### 建築主事又は指定確認検査機関からの消防長又は消防署長への通知

(建築基準法第93条第4項の規定による)

(平成26年度中)

区分	署別	佐倉消防署	志津消防署	八街消防署	酒々井消防署	計
通知件数		318	296	210	54	878

## 危険物施設数の推移（過去5年間）

施設の区分		年度別				平成26年度市町別施設数			
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	計	佐 倉 市	八 街 市	酒 々 井 町
製 造 所		6	6	6	6	6	5	1	
小 計		6	6	6	6	6	5	1	
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	56	57	58	57	59	46	9	4
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	51	51	51	51	51	18	31	2
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	3	3	3	3	3	1	2	
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	102	100	95	90	87	43	32	12
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所								
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	83	79	81	83	77	25	49	3
	屋 外 貯 蔵 所	5	7	7	7	5	4		1
小 計		300	297	295	291	282	137	123	22
取 扱 所	給 油 取 扱 所	112	111	104	103	104	52	40	12
	販 売 取 扱 所								
	一 般 取 扱 所	74	74	70	67	65	36	24	5
小 計		186	185	174	170	169	88	64	17
合 計		492	488	475	467	457	230	188	39

## 危険物施設事務処理状況

(平成26年度中)

施設の区分		申 請 の 区 分		完 成		仮 使 用
		許 可		設 置	変 更	
		設 置	変 更	設 置	変 更	
製 造 所			4		4	3
小 計			4		4	3
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	1	1	3	1	
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所					
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所					
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		2		2	1
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所					
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	1	2		3	
	屋 外 貯 蔵 所					
小 計		2	5	3	6	1
取 扱 所	給 油 取 扱 所		17	1	17	15
	販 売 取 扱 所					
	一 般 取 扱 所		8		9	4
小 計			25	1	26	19
合 計		2	34	4	36	23

# 防火対象物立入検査執行状況

(市町別棟単位)

(平成26年度中)

区分 項別	防火対象物の用途	佐倉市		八街市		酒々井町		計	
		対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数
1	イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場	3		1				4	
	ロ 公会堂又は集会場	47	18	31	8	10	5	88	31
2	イ キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等								
	ロ 遊技場又はダンスホール	4	1	9	6			13	7
	ハ 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗等								
	ニ カラオケボックス等	5	1	4				9	1
3	イ 待合、料理店等			2				2	
	ロ 飲食店	70	28	24	3	7		101	31
4	百貨店、マーケット等	162	32	104	34	44	11	310	77
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所等	10	4	33	16	1	1	44	21
	ロ 寄宿舍、下宿又は共同住宅	929	199	245	11	177	57	1,351	267
6	イ 病院、診療所又は助産所	42	19	21	1	4		67	20
	ロ 老人短期入所施設、養護老人ホーム等（主として要介護状態にある者又は障害の程度が重い者が入所する施設）	41	18	19	11	5	5	65	34
	ハ 老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム等（ロに掲げる施設を除く。）	63	39	32	29	9	7	104	75
	ニ 幼稚園又は特別支援学校	19	1	8	2	3		30	3
7	小学校、中学校、高等学校等	124	10	45	8	10		179	18
8	図書館、博物館、美術館等	9		1				10	
9	イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等								
	ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	3						3	
10	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	2		1		3	1	6	1
11	神社、寺院、教会等	11		2		1		14	
12	イ 工場又は作業場	265	51	298	33	41	1	604	85
	ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ 自動車車庫又は駐車場	102	15	3		4		109	15
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14	倉庫	203	19	270	30	19	1	492	50
15	前各項目に該当しない事業所	262	28	125	28	45	8	432	64
16	イ 複合用途防火対象物のうち、その一部が1項～4項、5項イ、6項、10項イの用途に供されているもの	245	47	65	12	27	7	337	66
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	103	9	42	2	9		154	11
16の2	地下街								
16の3	建築物の地階（16の2項以外）で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの〔1項～4項、5項イ、6項、11項イに供されるものに限る〕								
17	重要文化財等として指定され、又は重要美術品として認定された建造物	11				2		13	
18	延長50m以上のアーケード								
19	市町村長の指定する山林								
20	総務省令で定める舟車（消防法施行規則第5条第3項）								
計		2,735	539	1,385	234	421	104	4,541	877

危険物施設立入検査執行状況

(平成26年度中)

市町別		佐倉市		八街市		酒々井町		計	
		施設数	執行件数	施設数	執行件数	施設数	執行件数	施設数	執行件数
製造所等区分									
製造所		5		1				6	
貯蔵所	屋内貯蔵所	46	6	9	2	4		59	8
	屋外タンク貯蔵所	18		31		2		51	
	屋内タンク貯蔵所	1		2				3	
	地下タンク貯蔵所	43	5	32	4	12	3	87	12
	簡易タンク貯蔵所								
	移動タンク貯蔵所	25	20	49	35	3		77	55
	屋外貯蔵所	4				1		5	
取扱所	給油取扱所	52		40	2	12		104	2
	第一種販売取扱所								
	第二種販売取扱所								
	移送取扱所								
	一般取扱所	36	1	24	1	5		65	2
計		230	32	188	44	39	3	457	79



消防訓練・防火指導実施状況

(平成26年度中)

市町別 項別	佐倉市				八街市				酒々井町				合計			
	実施数	参加人員	指導数	職員数	実施数	参加人員	指導数	職員数	実施数	参加人員	指導数	職員数	実施数	参加人員	指導数	職員数
1	4	29	2	8									4	29	2	8
	39	1,492	19	71	18	839	12	53	7	127	4	14	64	2,458	35	138
2	4	42	1	4		115							11	157	1	4
	6	29	3	12	6	28	4	16					12	57	7	28
3	32	143	4	16	13	68			8	30	1	3	53	241	5	19
	53	652	10	38	37	660	4	16	17	397	7	26	107	1,709	21	80
5	5	70											5	70		
	21	874	18	71	1	20	1	4	2	90	2	8	24	984	21	83
6	19	713	7	30	6	563	1	4					25	1,276	8	34
	53	3,496	26	104	22	1,008	7	28	4	34	3	9	79	4,538	36	141
8	60	3,689	34	135	32	3,077	12	48	9	796	5	17	101	7,562	51	200
	9	2,280	6	23	7	800	4	16	2	342	1	3	18	3,422	11	42
7	12	3,910	12	53	1	340	1	4	2	699	2	12	15	4,949	15	69
	1	50	1	4									1	50	1	4
9																
10																
11	1	150	1	4									1	150	1	4
	8	1,926	8	32	3	101	2	34	3	360	3	12	14	2,387	13	78
13																
14	2	80	2	8	1	56							3	136	2	8
	17	1,524	10	34					2	45	2	6	19	1,569	12	40
16	98	4,490	32	128	17	224	4	16	6	85	3	11	121	4,799	39	155
	7	1,553	4	28									7	1,553	4	28
17	7	382	7	31									7	382	7	31
	40	4,455	37	174	14	1,579	14	67	9	522	9	32	63	6,556	60	273
自治会等 その他	7	140	4	15	5	1,130	5	28	13	182	13	40	25	1,452	22	83
	505	32,169	248	1,023	190	10,608	71	334	84	3,709	55	193	779	46,486	374	1,550
合計																

## 各種届出受理状況

(平成26年度中)

項 目	届 出 等 の 別	件 数
防 火 管 理 関 係	防火管理者選解任届出	344
	統括防火管理者選解任届出	5
	消防計画届出	397
	防火対象物全体の消防計画届出	2
	消防訓練通報	720
	防火対象物点検結果報告	77
防 災 管 理 関 係	防災管理者選解任届出	
	統括防災管理者選解任届出	
	消防計画届出	
	防災対象物全体の消防計画届出	
	消防訓練通報	
	自衛消防組織設置届出	
	防災対象物点検結果報告	2
消 防 用 設 備 関 係	消防用設備等着工届出	145
	消防用設備等工事計画届出	55
	消防用設備等設置届出	402
	基準の特例適用申請	12
	消防用設備等点検結果報告	1,404
危 険 物 関 係	資料提出	82
	譲渡引渡届出	4
	保安監督者選解任届出	36
	倍数変更届出	8
	予防規程認可申請	5
	仮貯蔵、仮取扱承認申請	2
	水圧、水張検査申請	6
	その他の届出	23
液 石 等 関 係	液化石油ガス、圧縮アセチレン等の届出	33
火 災 予 防 条 例 関 係	防火対象物使用開始届出	226
	少量危険物貯蔵取扱届出	45
	少量危険物貯蔵取扱廃止届出	12
	指定可燃物貯蔵取扱届出	5
	指定可燃物貯蔵取扱廃止届出	3
	炉、ボイラー等設置届出	57
	燃料電池、変電、発電、蓄電池設備設置届出	89
	禁止行為の解除承認申請	16
	露店等の開設の届出	76
	ネオン管灯設備設置届出	
	水素ガスを充てんする気球の設置届出	
	火災とまぎらわしい行為の届出	119
	煙火打上げの届出	68
	道路工事の届出	265
	水道断減水の届出	1
	催物開催の届出	8
指定洞道等の届出		
合 計		4,754

# 火 災 編

## <内 容>

◇ 火災の概要	36
◇ 火災発生状況	38
◇ 曜日別火災発生件数	39
◇ 覚知別火災発生件数	39
◇ 時間帯別火災発生件数	39
◇ 火災による死傷者の発生状況	40
◇ 火災による死傷者の推移	40
◇ 出火率（人口1万人当たりの出火件数）	40
◇ 建物火災用途別発生件数	41
◇ 出火原因分類状況	42
◇ 出火原因別発生件数（火災種別・月別全火災）	43
◇ 出火原因別発生件数（月別建物火災）	44
◇ 構成市町別火災の推移	45
◇ り災状況の推移（過去5年間）	46
◇ 出火原因別発生件数の推移（全火災：過去5年間）	47
◇ 出火原因別発生件数の推移（建物火災：過去5年間）	48
◇ 火災原因調査・鑑識用機（器）材保有状況	49



## 火災の概要

### 1 出火件数

平成26年中における出火件数は、119件であり、前年と比較して3件（2.6%）の増加である。

この出火件数を火災種別ごとにみると、建物火災は54件で全体の45.4%を占め、前年と比較すると同数である。

林野火災は、12件で全体の10.1%を占め、前年と比較すると6件（100.0%）の増加である。

車両火災は、8件で全体の6.7%を占め、前年と比較すると6件（42.9%）の減少である。

その他火災は、45件で全体の37.8%を占め、前年と比較すると3件（7.1%）の増加である。

構成市町別では、佐倉市が56件で全体の47.0%を占め、前年と比較すると8件（12.5%）の減少である。

八街市は54件で全体の45.4%を占め、前年と比較すると13件（31.7%）の増加である。

酒々井町は9件で、全体の7.6%を占め、前年と比較すると2件（18.2%）の減少である。

### 2 出火率

出火率（人口1万人当りの出火件数）は、4.4件である。構成市町別にみると、佐倉市が3.2件、八街市が7.3件、酒々井町が4.2件である。

### 3 焼損棟数及び焼損程度

焼損棟数は83棟で、前年と比較して11棟（15.3%）の増加となっており、建物焼損床面積は1,900㎡で、建物焼損表面積は469㎡である。

前年と比較して建物焼損床面積は71㎡（3.6%）減少し、建物焼損表面積は315㎡（204.5%）の増加である。

焼損程度別でみると、全焼は22棟で前年と比較して11棟の増加、半焼は3棟で1棟の減少、部分焼は19棟で前年と比較して5棟の増加、ぼやは39棟で4棟の減少である。

### 4 損害額

損害額は、132,718千円であり、前年の175,716千円と比較して42,998千円（24.5%）の減少である。

建物火災1件当りの損害額は、2,358千円であり、前年と比較して798千円（25.3%）の減少である。

## 5 死傷者数

火災による死者は3人で、前年と比較して1人の減少である。構成市町別では、佐倉市が2人、酒々井町が1人である。原因については、着衣着火1人、逃げ遅れ1人、その他1人となっている。

火災による負傷者は、11人であり、前年と同数である。構成市町別では、佐倉市4人、八街市5人、酒々井町2人であり、原因別では、消火中5人、作業中2人、避難中1人、その他3人となっている。

## 6 建物用途別発生状況

建物火災54件を用途別にみると、住宅が28件（全体の51.9%）で最も多く、次いで工場が8件（同14.6%）、共同住宅等が5件（同9.3%）、倉庫が4件（同7.4%）、事務所、特定複合がそれぞれ2件（同各3.7%）、併用住宅、飲食店、非特定複合がそれぞれ1件（同各1.9%）、その他の建物が2件（同3.7%）となっている。

## 7 り災世帯及びり災人員

り災世帯は、56世帯であり、前年と比較して16世帯（40.0%）の増加であり、内訳は、全損9世帯、半損2世帯、小損45世帯となっている。

り災人員は、142人であり、前年と比較して24人（20.3%）の増加である。

## 8 出火原因

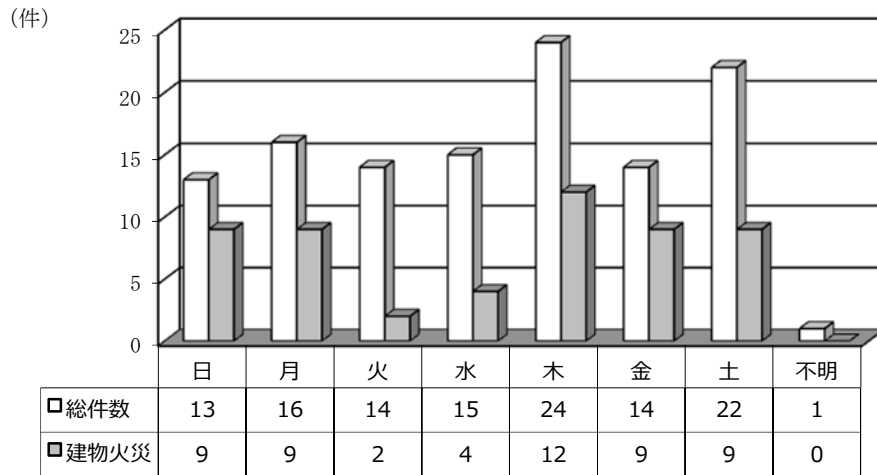
出火原因別でみると、放火（放火の疑いを含む。）が26件（全体の21.9%）で最も多く、次いでたき火が22件（同18.5%）、火遊びが9件（同7.6%）、たばこが8件（同6.7%）、こんろが7件（同5.9%）、マッチ・ライター、電灯・電話等の配線、ストーブ、焼却炉がそれぞれ3件（同各2.5%）、配線器具、風呂かまど、排気管、電気機器、溶接・溶断機がそれぞれ2件（同各1.7%）、取灰、火入れがそれぞれ1件（同各0.8%）、その他が12件（同10.1%）、不明・調査中が11件（同9.2%）である。

建物火災についてみると、放火（放火の疑いを含む。）、こんろがそれぞれ7件（全体の各13.0%）で最も多く、次いでたばこが6件（同11.1%）、マッチ・ライター、ストーブ、火遊びがそれぞれ3件（同各5.6%）、たき火、配線器具、風呂かまどがそれぞれ2件（同各3.7%）、電灯・電話等の配線、焼却炉、電気機器、取灰がそれぞれ1件（同各1.8%）、その他が8件（同14.8%）、不明・調査中が7件（同13.0%）である。



## 曜日別火災発生件数

(平成26年中)



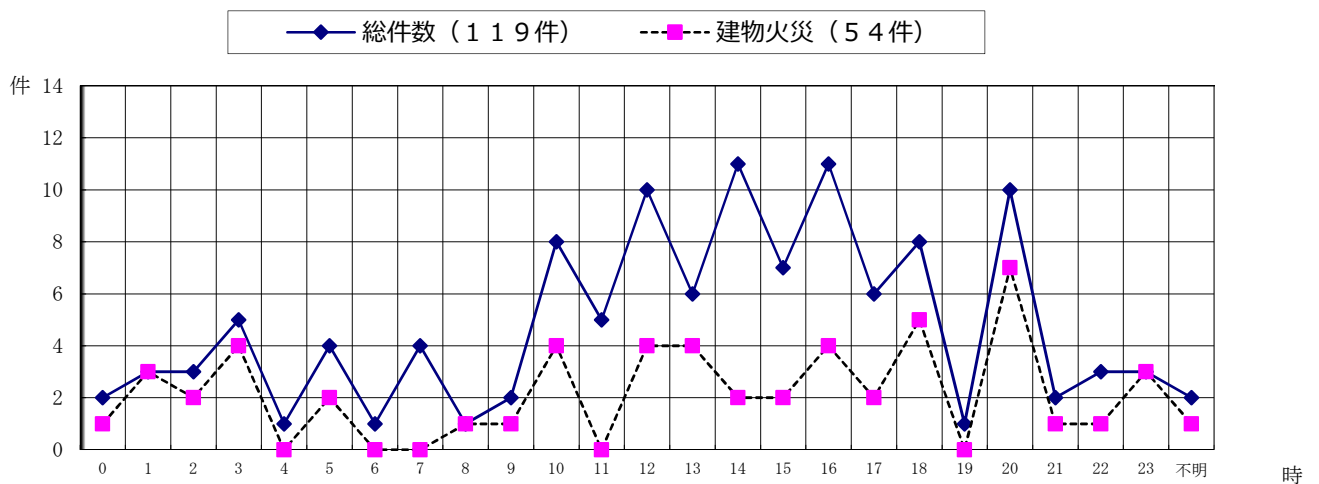
## 覚知別火災発生件数

(平成26年中)

覚知別	区別	火災種別						計	月別											
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
									月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
計		54	12	8			45	119	12	15	9	16	8	9	6	12	8	14	4	6
火災報知専用(NTT加入以外)		2	3	1			4	10	3	2		1	1	1		1				1
火災報知専用(NTT加入)		12	1	1			10	24	1	5	1	2	1		2	5		6		1
火災報知専用(携帯)		23	4	2			24	53	4	4	7	10	5	3	3	3	5	4	3	2
一般加入(固定)																				
一般加入(携帯)			2					2		1		1								
警察電話		2		2			3	7	2	2	1			1						1
駆け付け通報			1					1	1											
事後聞知		14	1	1			4	20	1	1		1	1	4	1	3	3	3	1	1
その他		1		1				2				1						1		

## 時間帯別火災発生件数

(平成26年中)





## 火災による死傷者の発生状況

(平成26年中)

種別	市町別	計		佐倉市		八街市		酒々井町	
		男	女	男	女	男	女	男	女
死者	建物火災	2	1	1	1			1	
	林野火災								
	車両火災								
	船舶火災								
	航空機火災								
	その他の火災								
	計	3		2				1	
負傷者	建物火災	4	5	1	3	3	1		1
	林野火災	1				1			
	車両火災	1						1	
	船舶火災								
	航空機火災								
	その他の火災								
	計	11		4		5		2	

## 火災による死傷者の推移 (過去5年間)

種別	市町別	計		佐倉市		八街市		酒々井町	
		死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者
平成 22 年		3	28	1	13	1	11	1	4
平成 23 年		2	26	1	10	1	13		3
平成 24 年		1	13		10	1	3		
平成 25 年		4	11	1	9	2		1	2
平成 26 年		3	11	2	4		5	1	2

## 出火率(人口1万人当たりの出火件数：過去5年間)

年別	市町別	計		佐倉市		八街市		酒々井町	
		人口	件数	人口	件数	人口	件数	人口	件数
平成22年	人口	276,413		177,923		76,824		21,666	
	件数	100		49		39		12	
	出火率	3.6		2.8		5.1		5.5	
平成23年	人口	275,979		178,157		76,295		21,527	
	件数	121		70		38		13	
	出火率	4.4		3.9		5.0		6.0	
平成24年	人口	275,358		178,276		75,619		21,463	
	件数	93		49		33		11	
	出火率	3.4		2.7		4.4		5.1	
平成25年	人口	274,298		177,997		74,906		21,395	
	件数	116		64		41		11	
	出火率	4.2		3.6		5.5		5.1	
平成26年	人口	273,397		177,652		74,292		21,453	
	件数	119		56		54		9	
	出火率	4.4		3.2		7.3		4.2	

(注) 人口については各年の1月1日現在の数値によるもの

# 建物火災用途別発生件数

(平成26年中)

用途	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
住宅	2	1	2	3	3	2	2	3	4	4	1	1	28
併用住宅			1										1
共同住宅等	1	1	1			1						1	5
劇場													
集会場													
キャバレー													
遊技場													
性風俗													
カラオケ													
料理店													
飲食店			1										1
物品販売店													
旅館													
病院													
社会福祉施設													
幼稚園													
学校													
図書館													
特殊浴場													
公衆浴場													
駅													
神社・寺院													
工場	1	1		1			1		1	1		2	8
スタジオ													
駐車場													
航空機庫													
倉庫				1				2			1		4
事務所					1					1			2
特定複合				1				1					2
非特定複合										1			1
文化財													
その他								2					2
計	4	3	5	6	4	3	3	8	5	7	2	4	54

出火原因分類状況

(平成26年中)

発火源		経過		着火物		
こ	らんろ	7	放火・放火の疑い	26	屋根・ひさし等	1
マ	ツチ・ライタ-	10	電気的原因で発熱する	6	壁・床・天井等	6
た	きき火	22	化学的原因で発熱する	4	付帯建築物	
た	ばこ	8	熱的原因で発熱する	1	家具・造作類	4
電	気機器	2	火源等が運動により接触する	40	花火・火薬類等	
配	線器器具	2	器具機械の構造等不良	2	ガス類等	1
衝	撃による火花	2	使用方法が不良	13	危険物・可燃性物質	12
ス	ト-ブ	3	火遊び	9	織維類	11
電	灯・電話等の配線	3	交通機関に起こる事故		木質物	
交	通機関内配線	1	天変地変による	2	屑・ごみ類	17
焼	却炉	3	その他の	1	枯草・落葉等	42
風	呂かまど	2	不明・調査中	15	自動車・電車等	
そ	の他	15			その他の	2
不	明・調査中	39			不明・調査中	23
	計	119	計	119	計	119

出火原因別発生件数(火災種別・月別全火災)

(平成26年中)

原因別	火災種別						計	月別												
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
放火(疑い含む)	7	5	2			12	26	3	4	1	5	1	1		1	2	6		2	
こんろ	7						7			1			1	2		1			1	1
たき火	2	4				16	22	2	5	4	5	2	1	1	2					
たばこ	6	1				1	8		1			2			1		3	1		
マッチ・ライター	3						3						1		1		1			
電灯・電話等の配線	1					2	3		1		1								1	
配線器具	2						2									2				
ストーブ	3						3	2	1											
火遊び	3	2				4	9	3	1		1		2		1			1		
風呂かまど	2						2	1									1			
焼却炉	1		1			1	3							1	1				1	
炉																				
かまど																				
こたつ																				
ポイラー																				
煙突・煙道																				
排気管			2				2							1			1			
電気機器	1					1	2		1				1							
電気装置																				
溶接・溶断機						2	2					1					1			
内燃機関																				
灯																				
衝突の火花																				
取灰	1						1			1										
火入れ						1	1			1										
その他	8		1			3	12	1		1	2		1		2	1	1			3
不明・調査中	7		2			2	11		1	1	1	2	1	1	3		1			
計	54	12	8			45	119	12	15	9	16	8	9	6	12	8	14	4	6	

出火原因別発生件数（月別建物火災）

（平成26年中）

原因別	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
放火（疑い含む）			1	3	1					2			7
こんろ			1			1	2		1		1	1	7
たき火			1					1					2
たばこ					2			1		3			6
マッチ・ライター						1		1		1			3
電灯・電話等の配線				1									1
配線器具									2				2
ストーブ	2	1											3
火遊び	1					2							3
風呂かまど	1								1				2
焼却炉											1		1
炉													
かまど													
こたつ													
ボイラー													
煙突・煙道													
排気管													
電気機器		1											1
電気装置													
溶接・溶断機													
内燃機関													
灯													
衝突の火花													
取灰			1										1
火入れ													
その他				1				2	1	1		3	8
不明・調査中		1		1	1		1	2		1			7
計	4	3	4	6	4	4	3	7	5	8	2	4	54

構成市町別火災の推移（過去5年間）

市町別	種別	年別	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
佐倉市	建物火災		33	32	25	31	22
	林野火災		1	7	2	2	8
	車両火災		5	9	6	4	2
	船舶火災						
	航空機火災						
	その他の火災		10	22	16	27	24
	計		49	70	49	64	56
八街市	建物火災		26	17	19	19	27
	林野火災		1	3	1	4	4
	車両火災		6	3	2	6	3
	船舶火災						
	航空機火災						
	その他の火災		6	15	11	12	20
	計		39	38	33	41	54
酒々井町	建物火災		3	5	4	4	5
	林野火災		1	1			
	車両火災			2	4	4	3
	船舶火災						
	航空機火災						
	その他の火災		8	5	3	3	1
	計		12	13	11	11	9
合計	建物火災		62	54	48	54	54
	林野火災		3	11	3	6	12
	車両火災		11	14	12	14	8
	船舶火災						
	航空機火災						
	その他の火災		24	42	30	42	45
	計		100	121	93	116	119

り災状況の推移（過去5年間）

区分 年別	火災件数		損害額 (千円)	建 物 火 災						
	うち建物 火災の発 生件数			焼損 床面積 (㎡)	焼損 表面積 (㎡)	焼損棟数		り災 世帯	り災 人員	損害額 (千円)
			うち爆発 火災によ る棟数							
平成 22 年	100	62	165,412	2,936	378	92		50	156	163,149
平成 23 年	121	54	136,525	2,334	516	86		50	160	133,400
平成 24 年	93	48	107,055	1,583	377	71		39	102	104,027
平成 25 年	116	54	175,716	1,971	154	72		40	118	170,447
平成 26 年	119	54	132,718	1,900	469	83		56	142	127,315

※ 建物損害額に爆発建物損害は含まず。

出火原因別発生件数の推移（全火災：過去5年間）

原因別 \ 年別	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
放 火（疑い含む）	24	38	29	41	26
こ ん ろ	13	10	4	6	7
た き 火	11	18	12	8	22
た ば こ	11	9	2	2	8
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1	1		1	3
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	3	5	3	1	3
配 線 器 具	5	3	5	3	2
ス ト ー ブ	2	3	2	3	3
火 遊 び	4	4	6	1	9
風 呂 か ま ど	1			1	2
焼 却 炉	6	4	2	2	3
炉					
か ま ど					
こ た つ				1	
ポ イ ラ ー	1	1			
煙 突 ・ 煙 道				1	
排 気 管	1		2		2
電 気 機 器	3	1	2	2	2
電 気 装 置		3	1	3	
溶 接 ・ 溶 断 機	1	1	2	1	2
内 燃 機 関			1		
灯 火	1	2	1		
衝 突 の 火 花	1		2		
取 灰		1	1		1
火 入 れ	2	4	2	8	1
そ の 他	8	3	8	26	12
不 明 ・ 調 査 中	1	10	6	5	11
計	100	121	93	116	119



出火原因別発生件数の推移（建物火災：過去5年間）

原因別 \ 年別	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
放 火（疑い含む）	15	10	12	12	7
こ ん ろ	13	10	4	6	7
た き 火	3		1	1	2
た ば こ	9	6	2	2	6
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1	1		1	3
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	3	4	3	1	1
配 線 器 具	5	2	4	2	2
ス ト ー ブ	2	3	2	3	3
火 遊 び	3	3	4		3
風 呂 か ま ど	1			1	2
焼 却 炉	1	2			1
炉					
か ま ど					
こ た つ				1	
ポ イ ラ ー	1	1			
煙 突 ・ 煙 道				1	
排 気 管					
電 気 機 器	1	1	2	1	1
電 気 装 置		1	1	2	
溶 接 ・ 溶 断 機			1	1	
内 燃 機 関					
灯 火	1	2			
衝 突 の 火 花					
取 灰			1		1
火 入 れ				1	
そ の 他	2	1	5	13	8
不 明 ・ 調 査 中	1	7	6	5	7
計	62	54	48	54	54

## 火災原因調査・鑑識用機（器）材保有状況

（平成27年4月1日現在）

機 器 名 称	数 量	用 途
ガスクロマトグラフ質量分析計	1 式	油脂等の品名の特定
フーリエ変換赤外分光光度計	1 式	赤外線による物質の特定
マクロ撮影装置	1 式	接写撮影
実体顕微鏡	1 式	15～90倍に拡大観察
金属顕微鏡	1 式	50～800倍に拡大、断面観察
可視光照射器	1 台	光硬化樹脂用照射器
金属切断機	1 台	試料等の切断
精密研磨機	1 台	鏡面仕上用研磨機
試料乾燥機	1 台	鏡面仕上げ済試料の乾燥
小形データ集録装置	1 式	多点の温度測定、記録
引火点測定器	3 台	引火点の測定
防湿保管庫	1 台	顕微鏡等の防湿保管庫
拡大鏡付きライト	2 台	3倍の拡大鏡付の照明
デジマチックキャリパ	1 個	デジタル表示のノギス
マルチクイックスタンド	1 台	試料等の固定スタンド
電子天秤	1 台	試料の重量測定（最小表示0.01g）
デジタルテスター	1 個	デジタル表示のテスター
北川式ガス検知器	1 1 個	ガソリン、灯油等の検出
携帯用温度計	1 個	デジタル表示の温度計
絶縁抵抗計	1 個	絶縁抵抗の測定
漏洩電流計	1 個	漏洩電流の測定
酸欠・爆発ガス警報器	1 個	可燃性ガスの測定
炭化深度計	5 個	炭化深度の測定
接地抵抗計	1 個	接地抵抗の測定
検相器	1 個	3相電流の結線確認
携帯用投光器	1 式	バッテリー投光器
現場写真用表示板	1 1 式	写真番号表示
ディスクグラインダー	1 台	試料等の切断
バイス（万力）	1 台	試料等の固定
鑑識用小型熱風機	1 台	溶融固着した樹脂等の除去
超音波カッター	1 台	溶融固着した樹脂等の除去

# 警 防 編

## <内 容>

◇ 災害出動状況	50
◇ 災害種別出動状況	51
◇ 消防本部・消防署車両保有状況	52
◇ 消防本部・消防署車両配置状況	53
◇ 災害出動計画表	54
◇ 消火活動状況	55
◇ 救急活動概要	56
◇ 構成市町別救急活動状況	57
◇ 月別救急出場件数及び搬送人員	58
◇ 署所別救急活動状況	59
◇ 曜日別救急出場件数及び搬送人員	60
◇ 時間帯別救急出場件数	61
◇ 医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員	62
◇ 覚知別救急出場件数	62
◇ 収容所要時間別搬送人員	63
◇ 年齢区分別事故種別搬送人員	64
◇ 傷病程度別事故種別搬送人員	65
◇ 救急隊員が行った応急処置等の状況	66
◇ 救急活動の推移（過去5年間）	67
◇ 事故種別ドクターヘリ要請状況	68
◇ 救命講習等実施状況	69
◇ 救命講習等の推移（過去5年間）	69
◇ 救助活動概要	70
◇ 構成市町別救助活動状況	71
◇ 事故種別救助出動人員及び活動人員	72
◇ 事故種別救助出動車両及び活動車両	72
◇ 救助活動の推移（過去5年間）	73
◇ 救助資機（器）材の保有状況	74
◇ 消防応援協定	75



## 災害出動状況

平成26年中における災害出動件数は13,511件で、前年(13,636件)と比較すると125件(0.9%)の減少である。

### 1 構成市町別出動状況

佐倉市は8,240件で全体の61.0%を占め、前年(8,209件)と比較すると31件(0.4%)の増加である。八街市は4,096件で、全体の30.3%を占め、前年(4,180件)比84件(2.0%)の減少である。酒々井町は1,169件で、全体の8.7%を占め、前年(1,209件)比40件(3.3%)の減少である。

組合管外は6件(四街道市2件、八千代市2件、印西市1件、富里市1件)の出動があった。

※ 組合管外とは、隣接市への出動で現場が構成市町を超えたもの。

### 2 災害種別出動状況

火災出動は136件で全体の1.0%を占め、前年(193件)と比較すると57件の減少である。

警戒出動は70件で全体の0.5%を占め、前年(85件)比15件の減少である。

偵察出動は155件で全体の1.1%を占め、前年(136件)比19件の増加である。

調査出動は19件で全体の0.1%を占め、前年(20件)比1件の減少である。

風水害出動は12件で全体の0.1%を占め、前年(64件)比52件の減少である。

救急支援出動は1,390件で全体の10.3%を占め、前年(1,340件)比50件の増加である。

※ 救急支援出動とは、現場から最も近い署所の救急車が出動中のときや救急隊3名では傷病者を建物等からの搬出又は、救急車内収容が困難なとき、更には管内の交通量が多い国道で発生した交通事故や救急隊がドクターヘリを要請した場合等で2次災害を防止するため消防隊が救急隊と同時に出動し、応急処置や安全確保及び搬出、収容の補助活動を実施するための出動である。

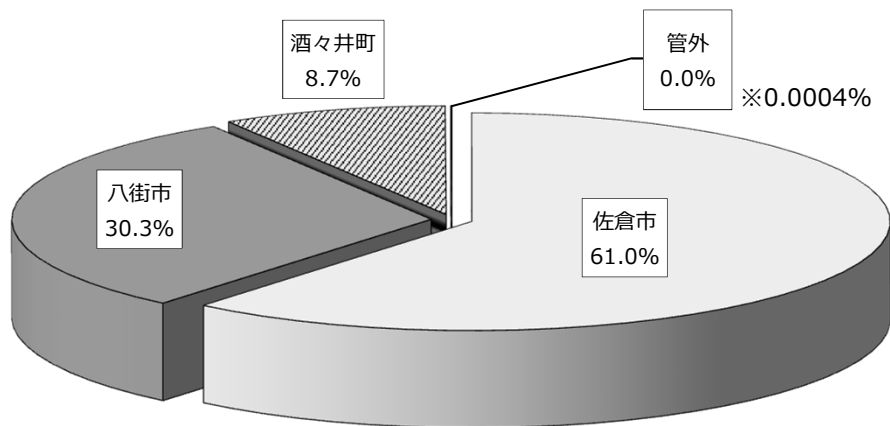
# 災害種別出動状況

(平成26年中)

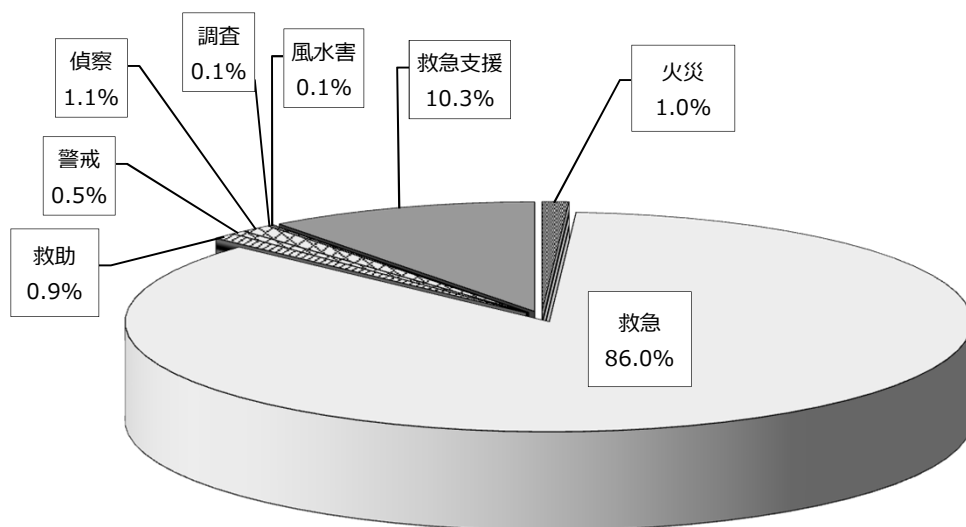
種別 市町村	火災	救急	救助	警戒	偵察	調査	風水害	救急支援	合計
佐倉市	64	7,093	68	37	76	11	7	884	8,240
八街市	62	3,501	44	27	66	5	4	387	4,096
酒々井町	8	1,001	22	6	12	2	1	117	1,169
組合管外	2				1	1		2	6
計	136	11,595	134	70	155	19	12	1,390	13,511

※ 災害種別のうち、救急出動と救助出動については総務省消防庁への報告上、実施構成市町の件数として報告することから組合管外への出動は計上しない。

構成市町別出動件数の割合



災害種別出動件数の割合



# 消防本部・消防署車両保有状況

(平成27年4月1日現在)

所属	No.	車 両 種 別	呼 称	車 名	架 装 会 社	年式	整備 年度	登録番号	登録年月日	
消防本部	1	指揮車 (指揮)	本部指揮 1	トヨタ	千葉トヨタ	14	13	800す2829	H14.3.5	
	2	先行車 (警防)	本部指揮 2	トヨタ	トヨタカローラ千葉	8	8	88せ3758	H8.12.11	
	3	査察車 (予防)	査察 1	トヨタ	千葉トヨタ	7	7	88す1395	H7.6.29	
	4	調査車 (予防)	調査 1	ニッサン	千都日産	15	15	800す7575	H15.11.25	
	5	連絡車 (総務)	総務 4	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	46せ9624	H7.6.9	
	6	連絡車 (警防)	警防 2	ニッサン	日産サニー千葉	6	6	46す5164	H6.5.26	
	7	連絡車 (総務)	総務 3	ニッサン	千都日産	16	16	300ゆ9899	H16.5.24	
	8	連絡車 (予防)	予防 2	ニッサン	日産サティオ千葉	14	14	400た4250	H14.12.20	
	9	広報車 (予防)	予防 3	トヨタ	千葉トヨタ	4	4	4564711	H4.5.26	
	10	乗用車 (総務)	総務 1	トヨタ	千葉トヨタ	7	7	33む3993	H7.6.14	
	11	乗用車 (総務)	総務 2	トヨタ	千葉トヨタ	16	15	300や8508	H16.2.24	
	12	災害対応多目的車 (警防)	佐倉輸送 1	ニッサン	千葉日産	20	19	800せ4730	H20.3.5	
	13	消防貨物車 (警防)	警防 4	ニッサン	千都日産	17	17	400つ8918	H17.5.20	
	14	連絡車 (警防)	警防 5	マツダ	千葉マツダ	26	25	583ひ2014	H26.3.28	
	15	応急手当普及啓発車 (警防)	警防 3	トヨタ	トヨタカローラ千葉	8	8	46た8777	H8.9.20	
	16	支援車 (警防)	佐倉支援 1	日野	平和機械	26	25	800は2164	H26.3.14	
佐倉消防署	17	指揮車	佐倉指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	14	13	800す2843	H14.3.6	
	18	水槽付消防ポンプ自動車	佐倉水槽 1	日野	日本ドライケミカル	14	13	800は 475	H14.2.27	
	19	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	14	13	800す2810	H14.2.28	
	20	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ 2	いすゞ	野口ポンプ	9	8	88せ4571	H9.3.24	
	21	化学消防ポンプ自動車	佐倉化学 1	日野	野口ポンプ	10	9	88に6407	H10.2.9	
	22	小型動力ポンプ付水槽車	佐倉給水 1	日野	日本ドライケミカル	6	6	88に5861	H6.12.20	
	23	救助工作車	佐倉救助 1	日野	帝商	21	20	831や119	H21.3.11	
	24	屈折はしご付消防自動車	佐倉梯子 1	日野	モリタ	26	26	800は2238	H26.11.17	
	25	空気充填車	佐倉充填 1	日野	野口ポンプ	18	17	800せ1863	H18.1.16	
	26	資機材搬送車	佐倉資機材 1	いすゞ	東京いすゞ	15	15	800す7194	H15.9.26	
	27	高規格救急自動車	佐倉救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	22	21	800せ6773	H22.4.16	
	28	高規格救急自動車	佐倉救急 2	トヨタ	千葉トヨタ	20	19	800せ4740	H20.3.6	
	29	高規格救急自動車	佐倉救急 3	トヨタ	千葉トヨタ	17	16	800せ371	H17.3.28	
	30	高規格救急自動車	佐倉救急 4	トヨタ	千葉トヨタ	17	17	800せ1700	H17.12.8	
	31	連絡車	佐倉連絡車	ニッサン	日産サティオ千葉	14	14	400た4244	H14.12.20	
	32	ボートトレーラー	佐倉ボート	スペシャルトレーラーズ	千葉トヨペット	15	15	800る255	H15.6.30	
	神門出張所	33	先行車	神門指揮 1	トヨタ	千葉トヨタ	7	7	88す1394	H7.6.29
		34	消防ポンプ自動車	神門ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	17	16	800せ346	H17.3.24
		35	化学消防ポンプ自動車	神門化学 1	日野	野口ポンプ	6	6	88に5848	H6.12.8
		36	高規格救急自動車	神門救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	19	18	831に119	H19.3.1
	臼井出張所	37	先行車	臼井指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	6	5	88す1013	H6.3.18
		38	水槽付消防ポンプ自動車	臼井水槽 1	いすゞ	野口ポンプ	20	19	800は1572	H20.3.3
		39	消防ポンプ自動車	臼井ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	20	20	800せ5435	H20.11.21
		40	高規格救急自動車	臼井救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	22	22	800せ7237	H22.11.4
	角来出張所	41	先行車	角来指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	88せ432	H7.7.11
		42	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽 1	いすゞ	日本ドライケミカル	18	17	800は1253	H18.2.21
		43	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽 2	日野	野口ポンプ	12	11	800は238	H12.2.8
		44	消防ポンプ自動車	角来ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	19	18	800せ3514	H19.2.1
		45	電源照明車	佐倉照明 1	いすゞ	野口ポンプ	18	18	800せ3403	H18.12.20
		46	高規格救急自動車	角来救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	25	25	830さ8870	H25.10.29
	志津消防署	47	指揮車	志津指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	88せ481	H7.7.18
		48	水槽付消防ポンプ自動車	志津水槽 1	いすゞ	日本ドライケミカル	18	18	800は1431	H18.12.12
49		消防ポンプ自動車	志津ポンプ 1	日野	野口ポンプ	21	21	800せ6343	H21.11.12	
50		高規格救急自動車	志津救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	23	23	800せ8195	H23.12.9	
志津南出張所		51	先行車	志津南指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	6	6	88す1094	H6.6.8
		52	水槽付消防ポンプ自動車	志津南水槽 1	いすゞ	野口ポンプ	16	15	800は899	H16.3.9
		53	消防ポンプ自動車	志津南ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	18	17	800せ1912	H18.1.25
		54	はしご付消防自動車	志津南梯子 1	日野	森田ポンプ	7	7	88に6021	H7.10.12
		55	高規格救急自動車	志津南救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	25	25	830さ8833	H25.11.5
八街消防署	56	指揮車	八街指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	88せ503	H7.7.21	
	57	救助工作車	八街救助 1	日野	日本ドライケミカル	5	5	88に5703	H5.12.24	
	58	化学消防ポンプ自動車	八街化学 1	日野	日本ドライケミカル	11	10	800は90	H11.1.26	
	59	消防ポンプ自動車	八街ポンプ 1	いすゞ	日本ドライケミカル	15	14	800す5572	H15.3.11	
	60	高規格救急自動車	八街救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	24	24	800せ9028	H24.11.13	
	61	高規格救急自動車	八街救急 2	トヨタ	千葉トヨタ	20	19	800せ4722	H20.3.4	
	八街南出張所	62	先行車	八街南部指揮 1	三菱	三菱コルト	10	10	800た259	H10.9.9
63		水槽付消防ポンプ自動車	八街南部水槽 1	日野	野口ポンプ	13	12	800さ9190	H13.1.25	
64		消防ポンプ自動車	八街南部ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	17	16	800せ347	H17.3.24	
65		高規格救急自動車	八街南部救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	21	21	800せ6379	H21.11.25	
酒々井消防署	66	指揮車	酒々井指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	15	15	800す7577	H15.11.25	
	67	水槽付消防ポンプ自動車	酒々井水槽 1	いすゞ	野口ポンプ	21	21	800は1744	H21.12.25	
	68	消防ポンプ自動車	酒々井ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	12	12	800さ8799	H12.12.12	
	69	化学消防ポンプ自動車	酒々井化学 1	日野	日本ドライケミカル	11	10	800は89	H11.1.26	
	70	高規格救急自動車	酒々井救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	27	26	800そ927	H27.2.13	

# 消防本部・消防署車両配置状況

(平成27年4月1日現在)

所 属 車両種別	消防本部				佐 倉 消 防 署	神 門 出 張 所	臼 井 出 張 所	角 来 出 張 所	志 津 消 防 署	志 津 南 出 張 所	八 街 消 防 署	八 街 南 部 出 張 所	酒 々 井 消 防 署	合 計
	総 務 課	予 防 課	警 防 課	指 揮 指 令 課										
指 揮 車				1	1				1		1		1	5
先 行 車			1			1	1	1		1		1		6
消 防 ポンプ自動車					2	1	1	1	1	1	1	1	1	10
水槽付消防ポンプ自動車					1		1	2	1	1		1	1	8
化学消防ポンプ自動車					1	1					1		1	4
屈折はしご付消防自動車					1									1
はしご付消防自動車										1				1
救 助 工 作 車					1						1			2
小型動力ポンプ付水槽車					1									1
高規格救急自動車					4	1	1	1	1	1	2	1	1	13
空 気 充 填 車					1									1
電 源 照 明 車								1						1
査 察 車		1												1
調 査 車		1												1
連 絡 車	2	1	2		1									6
広 報 車		1												1
資 機 材 搬 送 車					1									1
乗 用 車	2													2
消 防 貨 物 車			1											1
支 援 車			1											1
災 害 対 応 多 目 的 車			1											1
応急手当普及啓発車			1											1
ボートトレーラー					1									1
計	4	4	7	1	16	4	4	6	4	5	6	4	5	70



# 災害出動計画表

(平成27年4月1日)

災害種別		特命出動	計	第1次出動	計	第2次出動	計	第3次出動	計
火	建物：普通	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	7隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	10隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	13隊
	建物：中高層	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 7隊 梯子車 2隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	12隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	15隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	18隊
	建物：指定建物 (大建築物)	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 7隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	10隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	13隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	16隊
	車両：自動車	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	7隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	10隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	13隊
	林野	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊	5隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	8隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	11隊
	危険物	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 2隊 化学車 2隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	7隊	第1次出動車両 + 消防車 2隊 化学車 1隊	10隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	13隊
救助	普通：救急分類	指揮統制車 1隊 消防車 2隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	5隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊 救助工作車 1隊 救急車 2隊	8隊	第1次出動車両 + 消防車 2隊 救急車 1隊	11隊	第2次出動車両 + 消防車 2隊 救急車 1隊	14隊
その他	救急支援	消防車 1隊 救急車 1隊	2隊	指揮統制車 1隊 消防車 1隊 救急車 3隊	5隊	第1次出動車両 + 消防車 1隊	6隊	第2次出動車両 + 消防車 1隊	7隊
	PA連携	消防車 1隊 救急車 1隊	2隊	消防車 1隊 救急車 1隊	2隊	第1次出動車両 + 消防車 1隊	3隊	第2次出動車両 + 消防車 1隊	4隊

※ 災害発生地を基点として、出動車両運用管理装置により、現場から最も近い位置にいる車両から優先的に出動車両を選択する（出動区域は定めない。）。

※ 空気充填車、電源照明車、支援車の出動については現場要請とする。

# 消火活動状況

(平成26年中)

区分 月別	火災種別							消防署									消防団			
	合計 件数	建物 火災	林野 火災	車両 火災	船舶 火災	航空機 火災	その他 火災	出動 回数	出動延 台数	出動延 人員	放水 台数	主たる使用水利					出動 回数	出動延 台数	出動延 人員	放水 台数
												消 火 栓	防 火 水 槽	河 川 ・ 池	積 載 水	そ の 他				
1月	12	4	4	1			3	11	73	238	17	1	3		4		11	67	369	24
2月	15	3	4	1			7	14	63	221	19	3	3	2	1		14	63	325	12
3月	9	4		1			4	9	48	171	17	2	2		4		8	3	292	14
4月	16	6	4				6	15	78	281	35	5	4		3		15	99	646	19
5月	8	4		1			3	7	40	150	10		2		4		7	58	293	17
6月	9	4					5	5	35	111	10		3				5	47	319	31
7月	6	3		1			2	5	25	94	5		1		3		5	25	150	3
8月	12	7		1			4	9	60	207	27	5	2		2		9	49	288	14
9月	8	5					3	5	33	123	6		1		1		5	32	205	1
10月	14	8		1			5	11	69	248	27	3	3		2		10	71	463	16
11月	4	2					2	3	13	45	6		1		2		3	16	88	8
12月	6	4		1			1	6	34	126	4	1			2		5	24	126	
合計	119	54	12	8			45	100	571	2,015	183	20	25	2	28		97	554	3,564	159

## 救急活動概要

消防組合の救急体制は、救急隊 11 隊を配置し、救急救命士 76 名を含む資格教育を修了し専門的な知識をもつ救急隊員により運用しているほか、年次計画等に基づき救急業務の高度化と救急救命士の養成に努めている。

更に、高齢化が進む社会構造の変化、疾病構造の変化及び交通事故に伴う傷病者の救命効果の向上を図るため、平成 15 年 3 月に当消防組合を含む近隣の消防本部及び医師会、並びに救急医療機関による「印旛地域救急業務メディカルコントロール協議会」が発足し、担当医師からの救急救命士を含む救急隊員への直接の指示・指導・助言体制、事後検証体制及び病院研修体制が構築され、救急隊員等の更なる資質の向上並びに気管挿管・薬剤投与・心肺機能停止前の静脈路確保と輸液・血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖投与の「救急救命士の処置範囲拡大」に伴う生涯研修教育等にも努めている。

平成 26 年中における救急業務実施状況は、出場件数 11,595 件、不搬送件数 1,333 件、搬送人員 10,416 人であり、1 日平均 31.8 件（前年 31.9 件）、約 45.3 分に 1 回（前年約 45 分に 1 回）の割合で救急隊が出場し、構成市町の住民全体の約 26 人に 1 人が搬送されたことになる。

前年と比較すると、出場件数が 44 件（0.4%）減少し、搬送人員においても 27 人（0.3%）減少している。

また、平成 26 年中の消防組合のドクターヘリ要請状況は、要請件数 188 件であり、構成市町別にみると、佐倉市 108 件（57.5%）、八街市 67 件（35.6%）、酒々井町 13 件（6.9%）となっており、傷病者の救命救護のため、積極的な連携活動を行っている。

平成 26 年中における地域住民等に対する応急手当普及啓発活動については、上級救命講習を 41 名、普通救命講習（Ⅰ講習 3 時間・Ⅱ講習 4 時間）を 2,029 名、救急講習（3 時間未満）を 5,647 名がそれぞれ受講した。

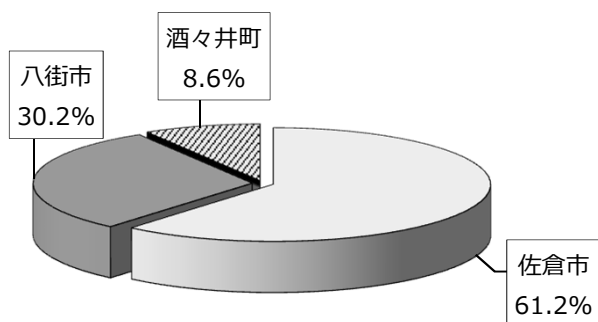
更に今後は、『みんなで作ろう Bystander CPR（その場に居合わせた人による AED・心肺蘇生法）のできる街』を目標に応急手当の普及啓発に努めていく。

# 構成市町別救急活動状況

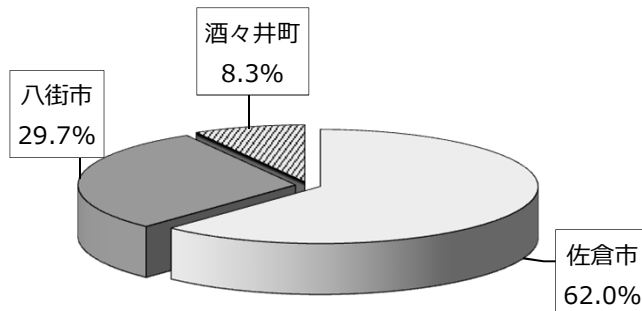
(平成26年中)

市町別	事故種別 区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	輸器材送	その他
計	出場件数	11,595	63		1	1,160	118	64	1,600	73	134	7,360	775	1		246
	不搬送	1,333	55		1	112	4	3	144	21	48	694	5	1		245
	搬送人員	10,416	9			1,173	117	61	1,472	55	86	6,671	770			2
佐倉市	出場件数	7,093	24		1	603	71	40	1,019	41	84	4,480	597	1		132
	不搬送	719	20		1	45	2	1	87	11	31	385	3	1		132
	搬送人員	6,459	4			625	72	39	943	32	53	4,097	594			
八街市	出場件数	3,501	32			422	39	20	422	27	38	2,240	175			86
	不搬送	462	29			47	2	2	40	10	14	231	2			85
	搬送人員	3,089	4			415	37	18	386	18	24	2,012	173			2
酒々井町	出場件数	1,001	7			135	8	4	159	5	12	640	3			28
	不搬送	152	6			20			17		3	78				28
	搬送人員	868	1			133	8	4	143	5	9	562	3			

構成市町別出場件数の割合



構成市町別搬送人員の割合

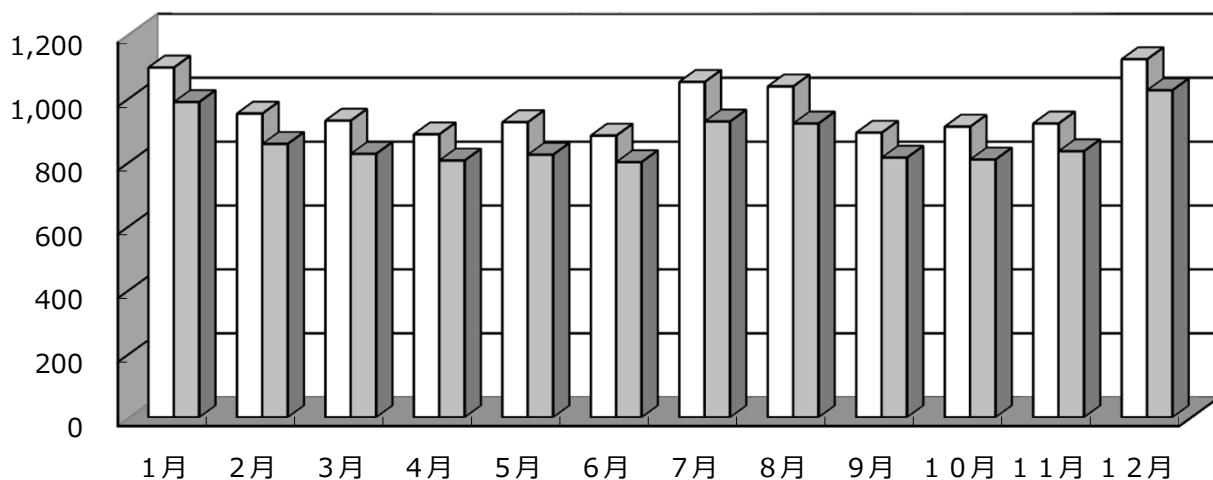


# 月別救急出場件数及び搬送人員

(平成26年中)

月別	事故種別	計	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
	区分		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の
			災	災	難	通	害	競	負		行		他
				害				技	傷	害	為		
計	出場件数	11,595	63		1	1,160	118	64	1,600	73	134	7,360	1,022
	搬送人員	10,416	9			1,173	117	61	1,472	55	86	6,671	772
1	出場件数	1,095	5			107	7		142	6	11	738	79
	搬送人員	987	2			108	7		133	4	9	664	60
2	出場件数	951	5			76	9		146	2	8	615	90
	搬送人員	856				75	9		135	2	4	563	68
3	出場件数	929	5			106	13	2	127	5	13	566	92
	搬送人員	825	1			112	12	2	116	4	10	497	71
4	出場件数	886	7			101	13	6	112	8	15	540	84
	搬送人員	804	2			100	14	4	105	7	11	498	63
5	出場件数	924	5			74	10	11	121	9	10	595	89
	搬送人員	822				69	10	11	108	6	9	540	69
6	出場件数	882	3			90	8	11	112	4	12	569	73
	搬送人員	799	1			95	8	10	99	3	6	528	49
7	出場件数	1,050	4			107	10	7	142	3	8	675	94
	搬送人員	926				102	10	7	132	1	4	599	71
8	出場件数	1,036	7		1	98	12	5	127	7	23	663	93
	搬送人員	920	1			100	12	5	114	4	14	605	65
9	出場件数	891	5			88	9	6	139	9	7	539	89
	搬送人員	813	1			87	9	6	138	10	3	492	67
10	出場件数	910	9			95	11	6	137	7	12	555	78
	搬送人員	807				95	10	6	127	4	6	503	56
11	出場件数	920	3			97	8	5	128	8	6	597	68
	搬送人員	833	1			102	8	5	116	6	3	544	48
12	出場件数	1,121	5			121	8	5	167	5	9	708	93
	搬送人員	1,024				128	8	5	149	4	7	638	85

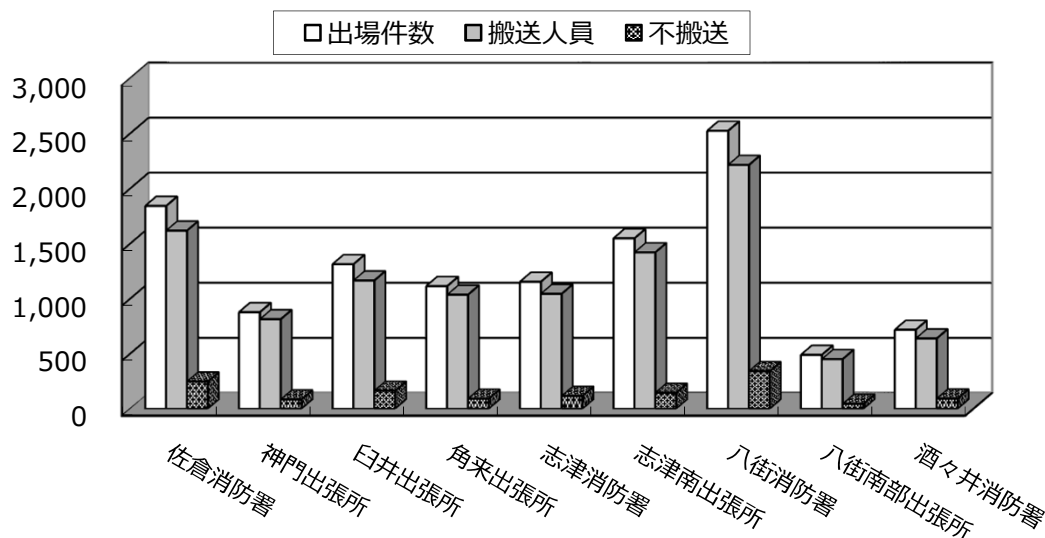
□ 出場件数 ■ 搬送人員



# 署所別救急活動状況

(平成26年中)

署所別	事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	輸器材等	その他
計	出場件数	11,595	63		1	1,160	118	64	1,600	73	134	7,360	775	1		246
	不搬送	1,333	55		1	112	4	3	144	21	48	694	5	1		245
	搬送人員	10,416	9			1,173	117	61	1,472	55	86	6,671	770			2
佐倉消防署	出場件数	1,844	12			203	20	11	275	11	17	1,162	98			35
	不搬送	248	10			22		1	22	2	12	142	2			35
	搬送人員	1,620	2			199	21	10	257	10	5	1,020	96			
神門出張所	出場件数	879	4			109	20	9	124	9	12	556	17			19
	不搬送	85	3			8			9	1	3	42				19
	搬送人員	815	1			117	22	9	117	9	9	514	17			
臼井出張所	出場件数	1,315	3			111	13	3	194	10	26	799	130	1		25
	不搬送	164	3			9			25	4	8	89		1		25
	搬送人員	1,167				118	13	3	169	6	18	710	130			
角来出張所	出場件数	1,116	2		1	104	13	12	150	2	10	642	165			15
	不搬送	92	2		1	8	1		12		6	47				15
	搬送人員	1,038				108	12	12	139	2	4	596	165			
志津消防署	出場件数	1,155	9			85	5	7	191	11	15	767	40			25
	不搬送	117	7			11			16	3	3	52				25
	搬送人員	1,046	2			78	5	7	178	9	12	715	40			
志津南出張所	出場件数	1,550	5			126	6	2	205	6	13	986	166			35
	不搬送	146	5			7			16	3	3	74	3			35
	搬送人員	1,422				136	6	2	189	3	10	913	163			
八街消防署	出場件数	2,526	20			290	23	15	279	18	29	1,642	140			70
	不搬送	343	18			30	2	2	29	8	12	173				69
	搬送人員	2,216	3			286	21	13	253	10	17	1,471	140			2
八街南部出張所	出場件数	491	3			57	12	2	68	1	4	330	12			2
	不搬送	45	3			6	1		6			27				2
	搬送人員	452				55	11	2	63	1	4	304	12			
酒々井消防署	出場件数	719	5			75	6	3	114	5	8	476	7			20
	不搬送	93	4			11			9		1	48				20
	搬送人員	640	1			76	6	3	107	5	7	428	7			

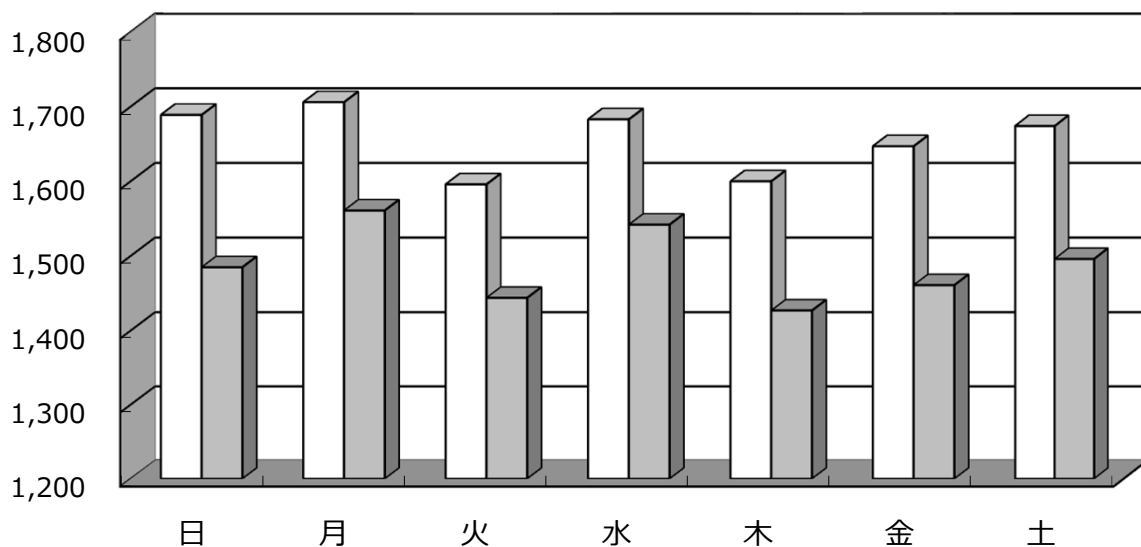


# 曜日別救急出場件数及び搬送人員

(平成26年中)

事故種別		計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
曜日別													
計	出場件数	11,595	63		1	1,160	118	64	1,600	73	134	7,360	1,022
	搬送人員	10,416	9			1,173	117	61	1,472	55	86	6,671	772
日	出場件数	1,689	10			143	10	24	283	12	20	1,104	83
	搬送人員	1,485	2			151	10	22	253	9	13	984	41
月	出場件数	1,706	8			172	20	4	227	9	20	1,091	155
	搬送人員	1,561	2			183	20	4	211	8	12	1,001	120
火	出場件数	1,596	5			171	16	6	200	5	19	1,006	168
	搬送人員	1,444				177	15	6	196	3	14	908	125
水	出場件数	1,683	6			163	22	5	223	10	22	1,082	150
	搬送人員	1,542	1			155	24	5	210	6	12	1,003	126
木	出場件数	1,600	15		1	150	16	6	212	9	17	1,012	162
	搬送人員	1,427				148	14	6	190	8	12	919	130
金	出場件数	1,647	7			185	18	4	218	10	23	1,024	158
	搬送人員	1,461	1			182	18	4	188	7	14	919	128
土	出場件数	1,674	12			176	16	15	237	18	13	1,041	146
	搬送人員	1,496	3			177	16	14	224	14	9	937	102

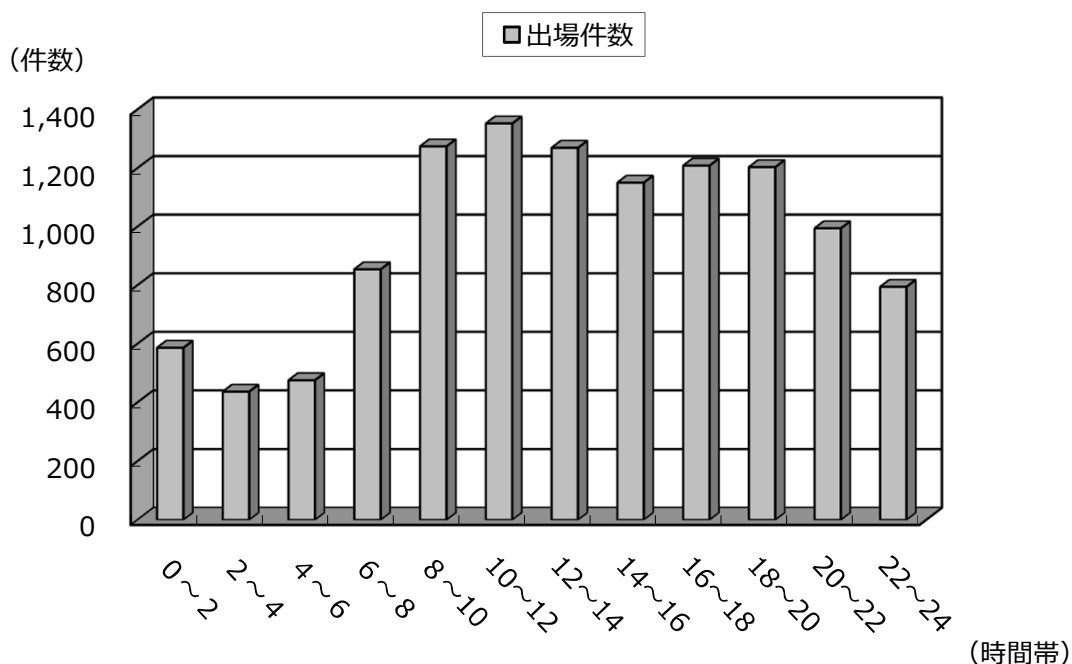
□ 出場件数 ■ 搬送人員



# 時間帯別救急出場件数

(平成26年中)

事故種別 時間帯	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸器材送等	その他
計	11,595	63		1	1,160	118	64	1,600	73	134	7,360	775	1		246
0～2	586	5			34	1		72	15	7	411	12			29
2～4	436	7			25	1		33	12	9	328	13			8
4～6	475	2			30	1		42	2	6	370	2			20
6～8	854	3			104	3		104		13	597	17			13
8～10	1,274	3		1	107	19	9	189	6	12	830	83			15
10～12	1,352	6			134	37	19	199	4	8	752	172			21
12～14	1,269	10			132	11	11	160	1	12	747	165			20
14～16	1,150	8			132	17	11	185	1	17	649	108			22
16～18	1,208	5			153	15	4	186	6	18	688	102	1		30
18～20	1,203	5			159	5	7	196	8	5	750	49			19
20～22	994	6			85	7	2	127	9	17	683	29			29
22～24	794	3			65	1	1	107	9	10	555	23			20





医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員

(平成26年中)

事故種別 依頼回数	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 送 等	資 器 材 等 そ の 他
計	10,416	9			1,173	117	61	1,472	55	86	6,671	770			2
1	6,979	5			689	68	26	839	26	53	4,505	766			2
2	1,452	2			233	25	14	262	11	13	889	3			
3	763	1			110	14	8	140	9	2	478	1			
4	409				55	3	4	71	4	7	265				
5	246				37		5	43	1	3	157				
6	184				24	3	2	33	1	1	120				
7	121	1			5	1		29	1	2	82				
8	95				11	1		18		1	64				
9	55				5	1		12		3	34				
10	29						1	7	1		20				
11	30				2			5	1		22				
12	14				2		1	5			6				
13	11							2		1	8				
14	10							3			7				
15以上	18					1		3			14				

覚知別救急出場件数

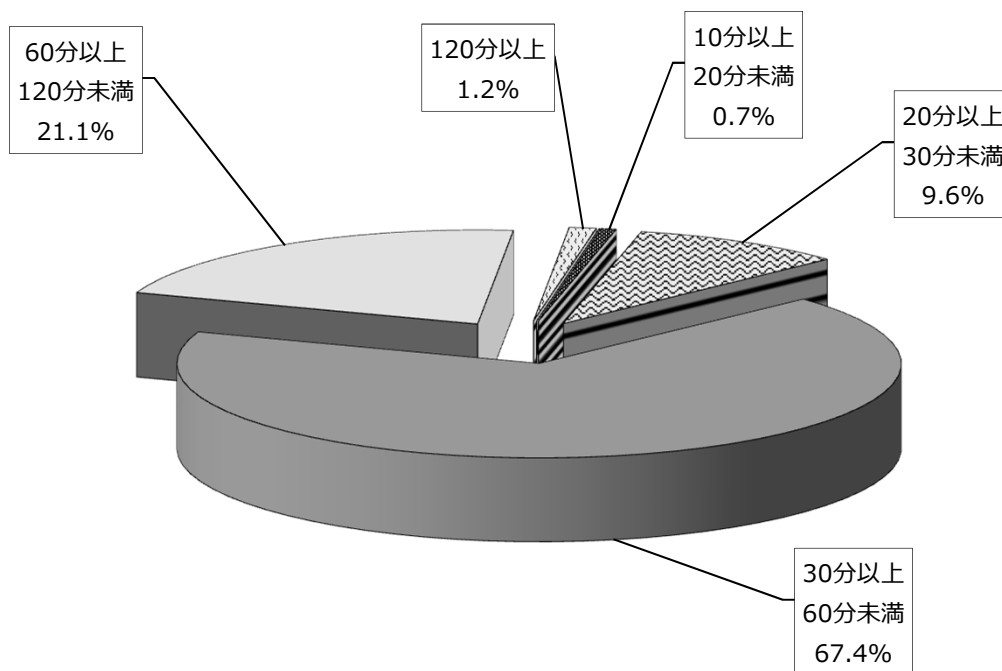
(平成26年中)

事故種別 覚知別	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 送 等	資 器 材 等 そ の 他
計	11,595	63		1	1,160	118	64	1,600	73	134	7,360	775	1		246
火災報知専用	10,891	54			870	107	62	1,546	63	108	7,117	771			193
警察電話	344	5		1	217			18	10	23	38				32
加入電話	174				8	3	2	19		2	119	2			19
駆け付け通報	94				4	4		14		1	68	1			2
自己覚知	26	1			9	1		2			12	1			
高速道路電話	1	1													
そ の 他	65	2			52	3		1			6		1		

# 収容所要時間別搬送人員

(平成26年中)

所要時間 種別	計		10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		平均 (分)
		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外	
計	10,416	4,356			71	6	996	155	7,022	2,664	2,202	1,431	125	100	49.4
急病	6,671	2,661			26	2	620	92	4,471	1,553	1,466	946	88	68	50.1
交通	1,173	435			3	1	105	18	837	272	224	140	4	4	47.7
一般負傷	1,472	550			10	1	116	11	961	294	361	222	24	22	51.6
上記以外	1,100	710			32	2	155	34	753	545	151	123	9	6	44.3

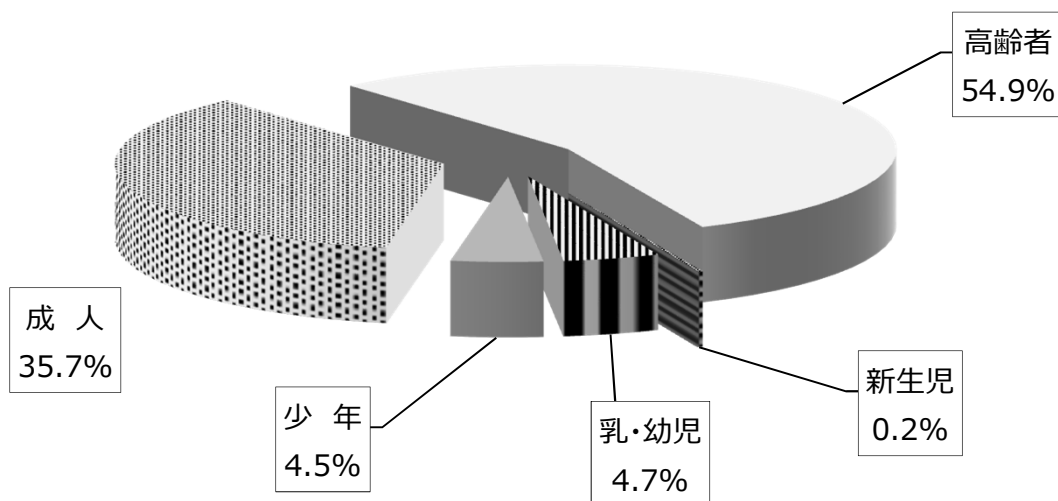


# 年齢区分別事故種別搬送人員

(平成26年中)

事故種別 年齢区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	10,416	9			1,173	117	61	1,472	55	86	6,671	772
新生児	22							1			2	19
乳・幼児	493				32			145	1		292	23
少年	471				154	2	39	87	8	3	162	16
成人	3,712	3			737	93	20	322	40	69	2,187	241
高齢者	5,718	6			250	22	2	917	6	14	4,028	473

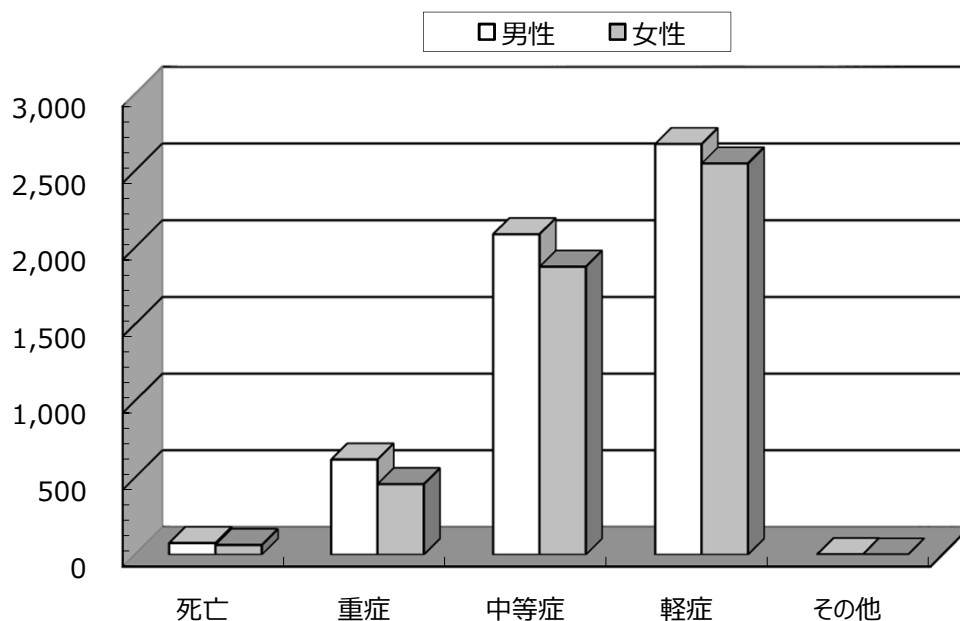
- ※ 新生児 生後28日未満の者
- ※ 乳・幼児 生後28日以上7歳未満の者
- ※ 少年 満7歳以上18歳未満の者
- ※ 成人 満18歳以上65歳未満の者
- ※ 高齢者 満65歳以上の者



# 傷病程度別事故種別搬送人員

(平成26年中)

事故種別 傷病程度・性別		計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	男 性	5,465	4			683	95	51	712	35	18	3,476	391
	女 性	4,951	5			490	22	10	760	20	68	3,195	381
	計	10,416	9			1,173	117	61	1,472	55	86	6,671	772
死 亡	男 性	76	1			2	1		2		4	66	
	女 性	63				1			1		7	54	
	計	139	1			3	1		3		11	120	
重 症	男 性	620	1			35	10	3	36	1	7	413	114
	女 性	460	2			25			37		4	288	104
	計	1,080	3			60	10	3	73	1	11	701	218
中 等 症	男 性	2,089				118	42	10	211	10	4	1,453	241
	女 性	1,877	2			82	6	2	302	3	38	1,212	230
	計	3,966	2			200	48	12	513	13	42	2,665	471
軽 症	男 性	2,677	2			527	42	38	463	24	3	1,542	36
	女 性	2,550	1			382	16	8	420	17	19	1,640	47
	計	5,227	3			909	58	46	883	41	22	3,182	83
そ の 他	男 性	3				1						2	
	女 性	1										1	
	計	4				1						3	



## 救急隊員が行った応急処置等の状況

(平成26年中)

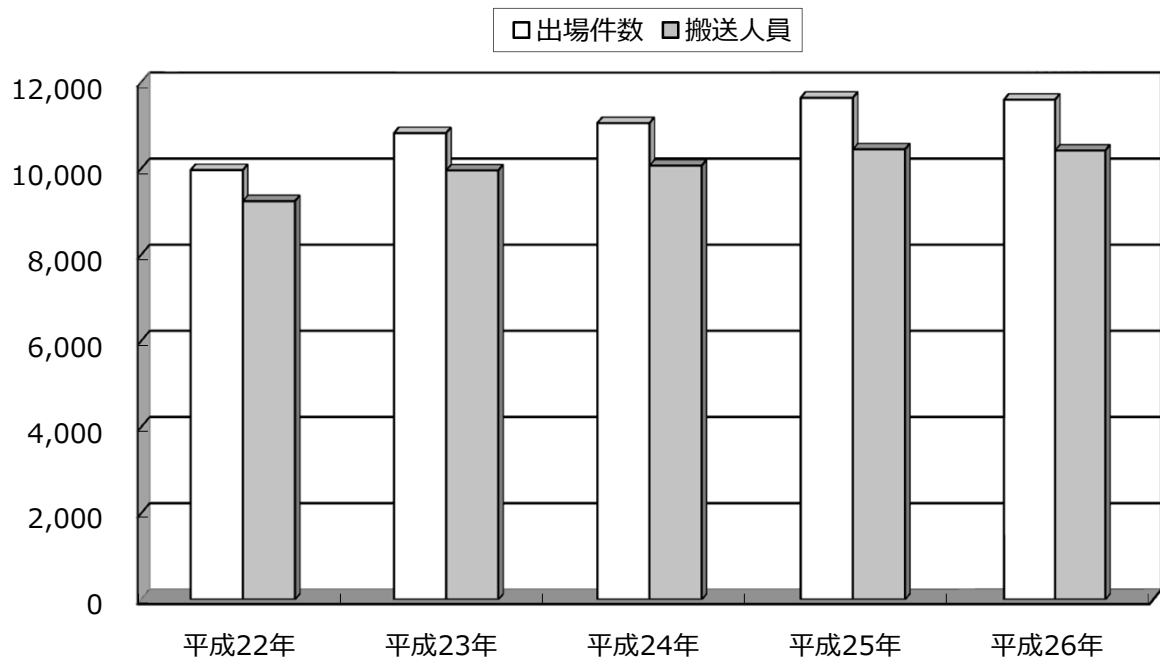
応急処置対象人員	計	急病	交通	一般負傷	左記以外
応急処置項目	10,374	6,659	1,166	1,467	1,082
止血	89	15	14	46	14
固定	942	28	616	218	80
人工呼吸	30	25	1	2	2
心マッサージ	2	2			
うち自動式心マッサージ					
心肺蘇生	255	221	7	9	18
うち自動心肺蘇生					
酸素吸入	2,284	1,683	143	91	367
気道確保	370	315	13	15	27
うち経鼻エアウェイ	3	3			
うち喉頭鏡、鉗子等	12	7		5	
* うちリングアルマスク等	41	38	1	1	1
* うち気管挿管	22	17		3	2
保温	30	14	4	7	5
被覆	756	34	215	419	88
在宅療法継続					
ショックパンツ					
除細動	19	18			1
* 静脈路確保	159	140	4	8	7
* うち心肺機能停止	113	98	2	6	7
* うち心肺機能停止前	46	42	2	2	
* 薬剤投与	28	23	2	1	2
* ブドウ糖投与	15	15			
血圧測定	9,745	6,217	1,140	1,350	1,038
心音・呼吸音聴取	3,049	2,291	322	201	235
血中酸素飽和度測定	10,129	6,459	1,157	1,450	1,063
心電図測定	5,301	4,169	253	333	546
うち伝送					
* 血糖測定	97	93	1	3	
その他処置	9,737	6,443	939	1,346	1,009
計	43,037	28,205	4,831	5,499	4,502

※ 応急処置等は1人に対して複数実施するため、応急処置対象人員及び事故種別等の数値とは一致しない。

※ \*印は救急救命士のみが行うことの出来る処置項目である。

## 救急活動の推移（過去5年間）

年別	事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
	区分												
22	出場件数	9,960	70		2	1,201	109	54	1,269	68	151	6,178	858
	搬送人員	9,239	24			1,258	108	53	1,187	59	101	5,771	678
23	出場件数	10,819	88	1	1	1,262	102	67	1,387	72	163	6,792	884
	搬送人員	9,953	29	1	1	1,304	101	68	1,284	63	106	6,321	675
24	出場件数	11,051	64		2	1,270	90	64	1,418	73	135	7,052	883
	搬送人員	10,064	13		1	1,294	90	61	1,312	50	94	6,467	682
25	出場件数	11,639	62	10		1,239	117	70	1,572	77	143	7,358	991
	搬送人員	10,443	9	1		1,268	116	67	1,425	64	99	6,676	718
26	出場件数	11,595	63		1	1,160	118	64	1,600	73	134	7,360	1,022
	搬送人員	10,416	9			1,173	117	61	1,472	55	86	6,671	772



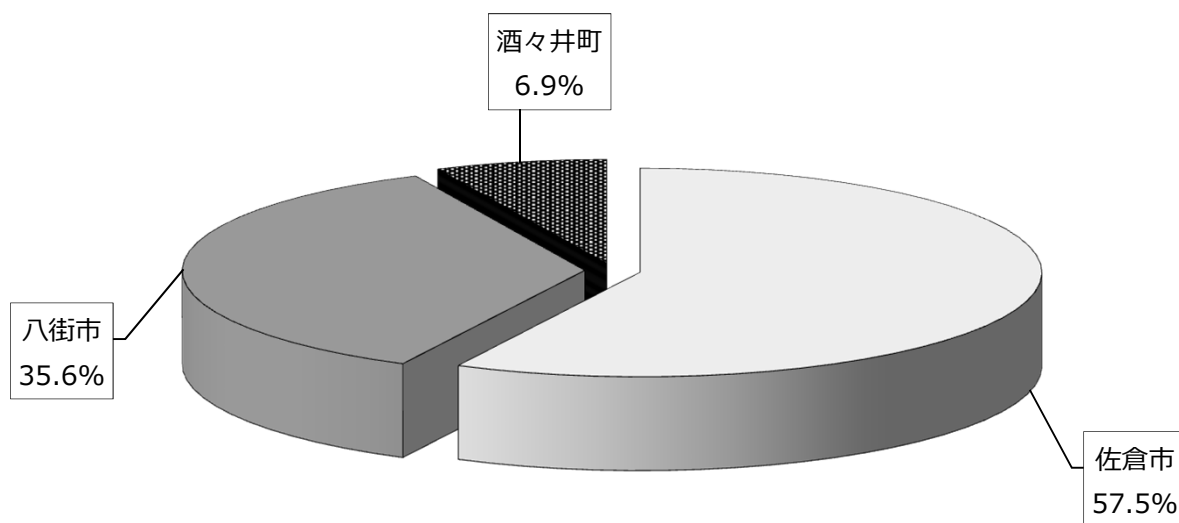
# 事故種別ドクターヘリ要請状況

(平成26年中)

事故種別 市町別		救 急 事 故 種 別														
		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 送 等	資 器 材 等
平成 26 年 中	佐倉市	108				18	8	1	16		4	59	2			
	八街市	67	1			17	3		9		1	31	5			
	酒々井町	13				5	2					6				
	計	188	1			40	13	1	25		5	96	7			
平成 25 年 中	佐倉市	107	3			19	10	4	13	1	2	50	5			
	八街市	67				16	4	1	8		1	37				
	酒々井町	17				6			2			9				
	計	191	3			41	14	5	23	1	3	96	5			
比 較	佐倉市	1	△ 3			△ 1	△ 2	△ 3	3	△ 1	2	9	△ 3			
	八街市		1			1	△ 1	△ 1	1			△ 6	5			
	酒々井町	△ 4				△ 1	2		△ 2			△ 3				
	計	△ 3	△ 2			△ 1	△ 1	△ 4	2	△ 1	2		2			

※ △は減少を表す

## 構成市町別ドクターヘリ要請状況



## 救命講習等実施状況

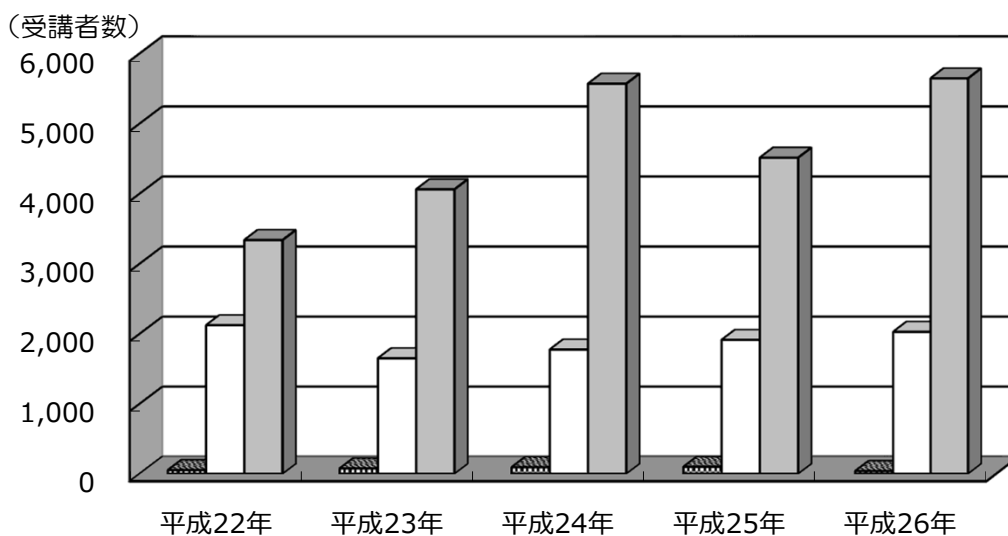
(平成26年中)

区分 所属別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
佐倉消防署			69	919	62	2,500
志津消防署			31	393	45	2,252
八街消防署			32	544	16	603
酒々井消防署			16	173	11	292
警防課	1	41				
計	1	41	148	2,029	134	5,647

## 救命講習等の推移 (過去5年間)

区分 年別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
平成22年	1	54	126	2,124	90	3,340
平成23年	2	78	108	1,652	108	4,063
平成24年	2	95	134	1,777	109	5,571
平成25年	2	101	146	1,915	118	4,515
平成26年	1	41	148	2,029	134	5,647

■ 上級救命講習 □ 普通救命講習 ▣ 救急講習





## 救助活動概要

我国はこれまで東日本大震災をはじめ多くの災害を経験しており、また今後、首都直下型地震や南海トラフ地震等の発生が危惧され、更には社会構造の複雑多様化、国際社会情勢の不安定化等、住民の救助活動に対する関心は、交通事故による人命救助活動のほか、テロ災害を含む特殊災害・大規模自然災害への即応体制など、高度な人命救助活動に期待が寄せられている。

消防組合では、大規模災害等の緊急事態に、迅速かつ的確に救助活動を展開するため、佐倉消防署救助工作車を更新時に、人命救助のための高度救助用器具（画像探索機、地中音響探知機及び熱画像直視装置等）を備えた特殊車両（救助工作車Ⅲ型）とし、平成27年2月には構成市町消防署配置の救助隊員へ高度な救助技術の専門的教育を行い、佐倉消防署に「救助隊の装備及び配置の基準を定める省令」に基づく「高度救助隊」を新たに設置、八街消防署「特別救助隊」と2隊により救助体制の高度化を図っている。

また、佐倉消防署の高度救助隊は緊急消防援助隊救助部隊として部隊登録を行い、大規模な広域災害発生時には、他県又は他市町村との相互応援体制を強化している。さらに毎年、国際消防救助隊（略称:IRT-JF）に6名の救助隊員を隊員登録し、国外で発生する地震災害をはじめ、各種自然災害に起因する人命救助活動にも即応できる体制整備を行い、国際的支援体制の強化も図っている。

平成26年中における救助業務実施状況は、救助出動件数134件、救助活動件数81件、救助人員80人となっており、救助出動件数を構成市町別にみると佐倉市68件（50.8%）、八街市44件（32.8%）及び酒々井町22件（16.4%）となっている。これを前年と比較すると救助出動件数25件（15.7%）、救助人員5人（5.9%）がそれぞれ減少し、救助活動件数10件（14.1%）増加している。

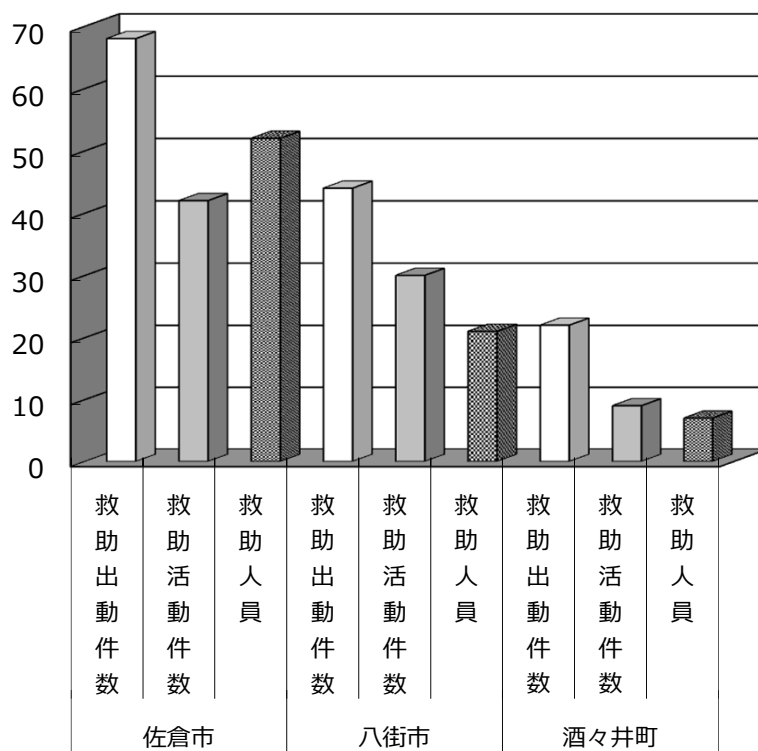
# 構成市町別救助活動状況

(平成26年中)

市町別 区分	事故種別	計	火災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 災 害 等	風 水 災 害 等	事 機 械 に よ る 故	よ 建 物 等 に お よ ぶ 故	酸 欠 事 故 及 び	ガ ス 事 故	破 裂 事 故	事 の 他 の 故
			建 物	建 物 以 外										
計	救助出動件数	134	15		35	2			2	2				78
	救助活動件数	81	15		16	2			2	1				45
	救助人員	80	1		19	2			2	1				55
佐倉市	救助出動件数	68	4		12	2				2				48
	救助活動件数	42	4		5	2				1				30
	救助人員	52	1		6	2				1				42
八街市	救助出動件数	44	10		13				2					19
	救助活動件数	30	10		7				2					11
	救助人員	21			9				2					10
酒々井町	救助出動件数	22	1		10									11
	救助活動件数	9	1		4									4
	救助人員	7			4									3

※ 火災については、総務省消防庁「救急事故等報告要領」に基づき火災現場で救助活動を行った件数を救助出動件数としているため、火災出動件数とは一致しない。

※ 「その他の事故」とは、住宅・車両の施錠による閉じ込めを含む各事故種別に該当しない救助出動をいう。



## 事故種別救助出動人員及び活動人員

(平成26年中)

隊員別	事故種別 区分	計	火災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 水 災 害 等	事 機 械 に よ る 故	よ 建 る 物 事 等 に	酸 ガ 欠 ス 事 及 び	破 裂 事 故	事 そ の 他 の 故
			建 物	建 物 以 外								
計	救助出動人員	3,491	1,315		640	45		40	35			1,416
	救助活動人員	548	135		118	20		21	7			247
専任救助隊	救助出動人員	523	60		136	8		8	8			303
	救助活動人員	158	60		28	8		4				58
兼任救助隊	救助出動人員	510	81		114	9		13	7			286
	救助活動人員	203	50		47	7		11	2			86
消防隊員	救助出動人員	1,127	258		255	22		13	14			565
	救助活動人員	164	25		35	5		6	5			88
救急隊員	救助出動人員	467	52		135	6		6	6			262
	救助活動人員	23			8							15
消防団員	救助出動人員	864	864									
	救助活動人員											

※ 各欄の上段は出動人員、下段は活動人員を示す。「出動人員」とは、救助活動を行うために出動した全ての人員をいい、火災の場合には、出動した全ての人員をいう。「活動人員」とは出動人員のうち実際に救助活動を行った人員をいう。

## 事故種別救助出動車両及び活動車両

(平成26年中)

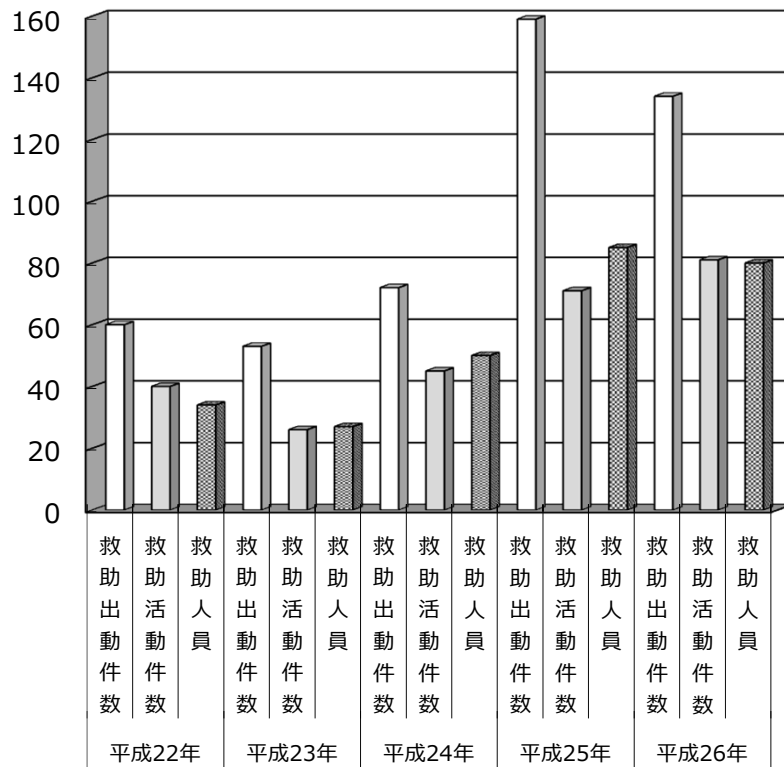
車両別	事故種別 区分	計	火災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 水 災 害 等	事 機 械 に よ る 故	よ 建 る 物 事 等 に	酸 ガ 欠 ス 事 及 び	破 裂 事 故	事 そ の 他 の 故
			建 物	建 物 以 外								
計	救助出動車両	815	130		210	15		12	10			438
	救助活動車両	168	34		34	9		6	2			83
救助工作車	救助出動車両	174	25		46	2		4	2			95
	救助活動車両	65	25		11	2		3				24
消防ポンプ自動車	救助出動車両	265	50		53	5		2	5			150
	救助活動車両	66	3		15	4		1	2			41
はしご付消防自動車	救助出動車両	2										2
	救助活動車両	1										1
化学消防ポンプ自動車	救助出動車両	65	15		21			2				27
	救助活動車両	21	6		5			2				8
指揮車及び 先行車	救助出動車両	145	20		44	2		2	1			76
	救助活動車両	5			1							4
救急自動車	救助出動車両	157	18		46	2		2	2			87
	救助活動車両	7			2							5
その他	救助出動車両	7	2			4						1
	救助活動車両	3				3						
消防団車両	救助出動車両											
	救助活動車両											

※ 各欄の上段は出動車両、下段は活動車両を示す。「出動車両」とは、救助活動を行うために出動した全ての車両をいい、火災の場合には、出動した全ての車両をいう。「活動車両」とは、出動車両のうち実際に救助活動を行った車両をいう。

## 救助活動の推移（過去5年間）

年別	事故種別 区分	計	火災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 災 害	風 水 災 害	事 機 械 に よ る 事 故	よ 建 物 等 に お よ ぶ 事 故	酸 欠 事 故	ガ ス 及 び	破 裂 事 故	事 の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外										
平成 22年	救助出動件数	60	7		30	3			2	1	5			12
	救助活動件数	40	7		15	3			1	1	4			9
	救助人員	34	1		17	1			1	1	4			9
平成 23年	救助出動件数	53	5		36	2					2			8
	救助活動件数	26	5		14	1					1			5
	救助人員	27	4		16	1					1			5
平成 24年	救助出動件数	72	4		42	3			3	1	1			18
	救助活動件数	45	4		24	3			1	1	1			11
	救助人員	50	2		34	2			1	1				10
平成 25年	救助出動件数	159	4		53			10	4	1	4			83
	救助活動件数	71	4		24			5		1	1			36
	救助人員	85			29			16		1	1			38
平成 26年	救助出動件数	134	15		35	2			2	2				78
	救助活動件数	81	15		16	2			2	1				45
	救助人員	80	1		19	2			2	1				55

※ 平成25年の救助活動の大幅な増加は、119番通報の受付が「ちば消防共同指令センター」へ移行したことに伴う、指令判断基準の変更によるもの。



# 救助資機(器)材の保有状況

(平成27年4月1日現在)

名 称		数量	名 称		数量
一般救助用	カギ付はしご (チタン製)	2	水難救助用	潜水器具	7
	三連はしご (チタン製)	2		救命胴衣	26
	ワイヤーはしご	2		救命浮環	4
	空気式救助マット	2		浮標	5
	救命索発射銃	2		救命ボート	3
	サバイバースリング及び救命用縛帯	4		船外機	3
	平坦架	2		水中ライト	11
	バスケット担架 (山岳救助用)	2			
重量物排除用	油圧式ジャッキ	2	隊員保護用	陽圧式化学防護服	10
	油圧式スプレッダー	3		防毒衣	3
	可搬ウインチ	2		放射線防護服	3
	マット型空気ジャッキ	2		耐電手袋	10
	大型油圧式スプレッダー	2		耐電衣等	7
	マンホール救助器具	2			
切断用	大型油圧切断機	2	保呼吸用吸	空気呼吸器	20
	エンジンカッター	2		酸素呼吸器	9
	ガス溶断器	2		送排風機	2
	チェーンソー	2	高度救助用	画像探索機	4
	鉄線カッター	2		熱画像直視装置	2
	空気鋸	3		水中探查装置	1
				地中音響探知機	1
破壊用	万能斧	8		夜間用暗視装置	1
	ハンマー	2		地震警報器	1
	削岩機	2	その他	携帯拡声器	7
	ハンマドリル	2		携帯無線機	3
		緩降機		4	
		ロープ登降機		4	
測定用	有毒ガス測定器	2		応急処置セット	2
	可燃性・有毒ガス及び酸素濃度測定器	2			
	放射線測定器	2			

※救助隊が保有する資機(器)材数を掲載

## 消防応援協定

(平成27年4月1日現在)

協定（協議会）名	協定年月日	協定締結機関名	備 考
千葉県広域消防相互 応援協定	平成 4年 4月 1日  平成15年3月24日 (改正) 平成18年8月22日 (改正)	県下市町村及び一部事務組合 の消防機関	非常災害時に備 え、消防組織法第 39条第2項の規定 により、消防相互 応援協定を締結して いる。
東関東自動車道及び 新空港自動車道消防 相互応援協定	平成25年4月10日	千葉市、市川市、船橋市、成田 市、佐倉市、習志野市、浦安 市、四街道市、印旛郡酒々井 町、富里市、香取広域市町村 圏事務組合、佐倉市八街市酒々 井町消防組合、潮来市、鹿行広 域事務組合	
成田国際空港消防相 互応援協定	平成18年 7月12日	成田市、佐倉市八街市酒々井 町消防組合、山武郡市広域行 政組合、四街道市、印西地区消 防組合、富里市、匝瑳市横芝光 町消防組合、香取広域市町村 圏事務組合、栄町、成田国際空 港株式会社	
鉄道災害時における鉄 道軌道事業者と消防機 関との連携に関する協 定	平成21年 3月31日	県下市町村及び一部事務組合 の消防機関、鉄道軌道事業者、 千葉県	
木更津IC～松尾横芝 IC首都圏中央連絡自 動車道消防相互応援 協定	平成25年4月27日	千葉市、木更津市、市原市、長 生郡市広域市町村圏組合、山 武郡市広域行政組合、佐倉市 八街市酒々井町消防組合	

# 消防音楽隊編

## <内 容>

◇ 音楽隊員所属・階級別表	76
◇ 音楽隊の編成	76
◇ 音楽隊出演及び練習状況	76
◇ 音楽隊出演行事	76



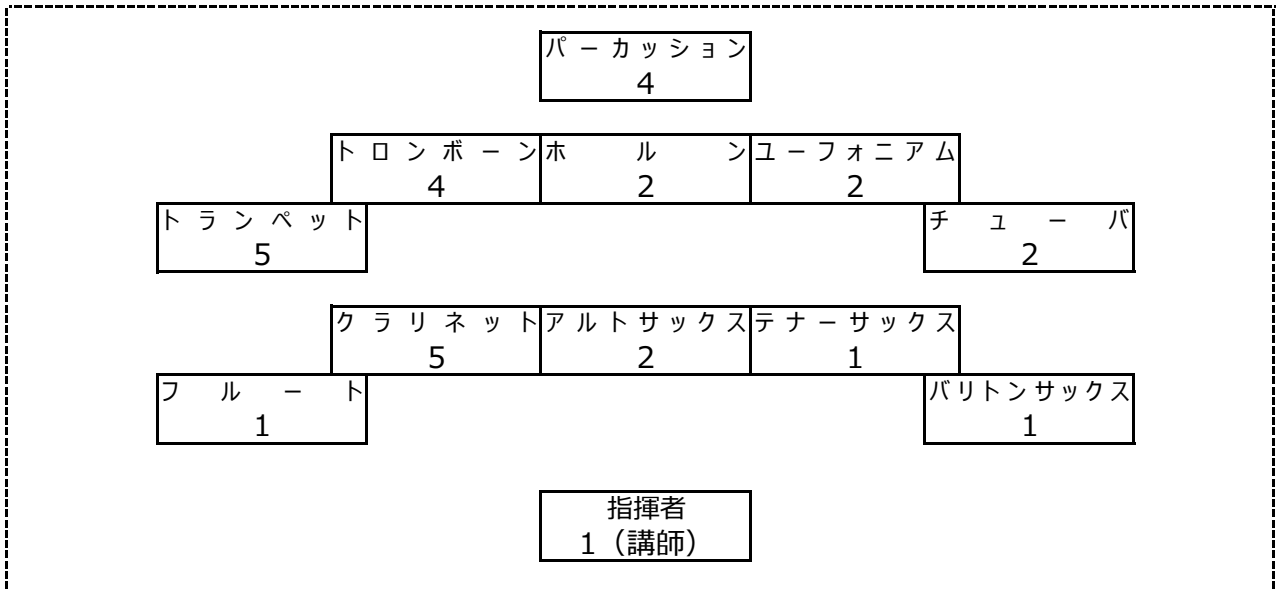


## 音楽隊員所属・階級別表

(平成27年4月1日現在)

階級別 所属別	計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士
計	29		7	7	11	4
消防本部	4		1	1	2	
消防署	25		6	6	9	4

## 音楽隊の編成



## 音楽隊出演及び練習状況

(平成26年度中)

区分	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計	54	4	4	4	4	5	5	5	5	4	6	3	5
出演	14	1	0	1	0	2	1	2	2	0	3	0	2
練習	40	3	4	3	4	3	4	3	3	4	3	3	3

## 音楽隊出演行事

(平成26年度中)

	出演日	出演行事	場所
1	平成26年4月29日	第31回ユーカーが丘緑のまつり	ユーカーが丘南公園
2	平成26年6月29日	第34回千葉県消防協会印旛支部消防操法大会	四街道市中央公園
3	平成26年8月23日	第19回臼井ふるさとにぎわい祭り	佐倉市民音楽ホール他
4	平成26年8月31日	救急フェア	マーケットプレイス佐倉
5	平成26年9月13日	佐倉東部地区敬老会	佐倉東小学校
6	平成26年10月25日	第36回千葉県消防音楽隊フェスティバル	八千代市民会館
7	平成26年10月30日	印南小学校音楽鑑賞会	印南小学校
8	平成26年11月21日	イオン八街店記念祭	イオン八街店
9	平成26年11月23日	第9回酒々井新酒まつり	酒々井飯沼本家
10	平成27年1月10日	酒々井町消防出初式	中央台公園
11	平成27年1月11日	佐倉市消防出初式	岩名運動公園
12	平成27年1月12日	八街市消防出初式	八街市スポーツプラザ
13	平成27年3月1日	平成26年度佐倉市春季少年野球大会開会式	岩名運動公園
14	平成27年3月18日	第65回千葉県消防大会	青葉の森公園芸術文化ホール



# 消 防 団 編

## <内 容>

### 佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）

◇ 消防団員配置状況	77
◇ 所属別消防団員数	77
◇ 消防団員の在職年数	77
◇ 消防団員の年齢構成	78
◇ 消防団員の職業	78
◇ 消防団車両及び小型ポンプ配置状況	79
◇ 消防水利	81

### 八街市消防団関係（資料提供：八街市）

◇ 消防団員配置状況	82
◇ 所属別消防団員数	82
◇ 消防団員の在職年数	83
◇ 消防団員の年齢構成	83
◇ 消防団員の職業	83
◇ 消防団車両及び小型ポンプ配置状況	84
◇ 消防水利	85

### 酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町）

◇ 消防団員配置状況	86
◇ 所属別消防団員数	86
◇ 消防団員の在職年数	86
◇ 消防団員の年齢構成	87
◇ 消防団員の職業	87
◇ 消防団車両及び小型ポンプ配置状況	88
◇ 消防水利	89



佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）  
消防団員配置状況

（平成27年4月1日現在）

区分	階級 (職名)	計	団 長	副 団 長	(副 本 部 長)	(分 本 部 員)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
定員		805	階級別の定員区分なし								
実員		771	1	3	3	3	7	7	53	53	641

所属別消防団員数

（平成27年4月1日現在）

分団別	階級 (職名)	計	団 長	副 団 長	(副 本 部 長)	(分 本 部 員)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
	管轄区域										
計		771	1	3	3	3	7	7	53	53	641
団本部		26	1	3	3	3			1	1	14
第1分団	佐倉	148					1	1	10	10	126
第2分団	志津	130					1	1	9	9	110
第3分団	臼井	90					1	1	6	6	76
第4分団	根郷	150					1	1	10	10	128
第5分団	和田	69					1	1	6	6	55
第6分団	弥富	90					1	1	6	6	76
第7分団	千代田	68					1	1	5	5	56

消防団員の在職年数

（平成27年4月1日現在）

区分	階級 (職名)	計	団 長	副 団 長	(副 本 部 長)	(分 本 部 員)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
計		771	1	3	3	3	7	7	53	53	641
5年未満		158							8	12	138
5年以上～10年未満		170			1			2	18	19	130
10年以上～15年未満		172				1	3	1	10	8	149
15年以上～20年未満		152				1		2	11	9	129
20年以上～25年未満		69		1			2	1	5	3	57
25年以上～30年未満		35			1		1	1		1	31
30年以上		15	1	2	1	1	1		1	1	7

## 消防団員の年齢構成

(平成27年4月1日現在)

階級 (職名)	計	団 長	副 団 長	(副 団 長) (本 部 長)	(分 団 長) (本 部 員)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
計	771	1	3	3	3	7	7	53	53	641
19歳以下										
20歳～29歳	69							4	6	59
30歳～39歳	320							25	22	273
40歳～49歳	289			1		1	3	22	21	241
50歳以上	93	1	3	2	3	6	4	2	4	68

## 消防団員の職業

(平成27年4月1日現在)

区分	計	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	電 気・ガ ス・熱 供給・ 水道業	運 輸・通 信業	卸 売・小 売業・ 飲食店	金 融・保 険業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	国 家 公 務 員	地 方 公 務 員	特 殊法 人等 公務 員に 準ず る職 員	分 類 不 能 の 産 業	そ の 他
人数	771	46	1		1	96	119	25	68	49	11	4	177	2	37	29	6	100

# 消防団車両及び小型ポンプ配置状況

(平成27年4月1日現在)

所属	車両名称	年式	車種	ポンプメーカー	
消防団本部	乗用車	H9	トヨタ		
第1分団	1部	消防ポンプ自動車	H24	日野	GM いちはら
	2部	消防ポンプ自動車	H11	三菱	GM いちはら
	3部	消防ポンプ自動車	H25	日野	野口ポンプ
	4部	消防ポンプ自動車	H18	いすゞ	GM いちはら
	5部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	トーハツ
	6部	小型動力ポンプ積載車	H6	ニッサン	マキタ沼津
	7部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	8部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	9部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	マキタ沼津
	10部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
第2分団	11部	消防ポンプ自動車	H24	日野	GM いちはら
	12部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	トーハツ
	13部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	トーハツ
	14部	小型動力ポンプ積載車	H6	ニッサン	マキタ沼津
	15部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	マキタ沼津
	16部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	17部	消防ポンプ自動車	H24	日野自動車	野口ポンプ
	18部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	トーハツ
	19部	消防ポンプ自動車	H11	三菱	GM いちはら
第3分団	22部	消防ポンプ自動車	H11	三菱	GM いちはら
	23部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
	24部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	25部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	マキタ沼津
	26部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHI シバウラ
	27部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	マキタ沼津

所属	車両名称	年式	車種	ポンプメーカー	
第4分団	30部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	マキタ沼津
	31部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	32部	小型動力ポンプ積載車	H19	ニッサン	トーハツ
	33部	消防ポンプ自動車	H25	日野	野口ポンプ
	34部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	トーハツ
	35部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	マキタ沼津
	36部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	マキタ沼津
	37部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	38部	小型動力ポンプ積載車	H6	ニッサン	トーハツ
	39部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
第5分団	41部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	トーハツ
	42部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	マキタ沼津
	43部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHIシバウラ
	44部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	マキタ沼津
	45部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	48部	小型動力ポンプ積載車	H6	ニッサン	トーハツ
第6分団	51部	小型動力ポンプ積載車	H21	ニッサン	トーハツ
	52部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	53部	小型動力ポンプ積載車	H19	ニッサン	トーハツ
	54部	小型動力ポンプ積載車	H24	ニッサン	マキタ沼津
	55部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHIシバウラ
	56部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	トーハツ
第7分団	61部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	トーハツ
	62部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	トーハツ
	63部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHIシバウラ
	64部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
	65部	小型動力ポンプ積載車	H21	ニッサン	トーハツ
指揮車	ステップワゴン	H15	ホンダ		
後方支援車	小型動力ポンプ積載車	H8	ニッサン	トーハツ	



# 消防水利

(平成27年4月1日現在)

地区別 区分	合 計	防 火 水 槽				消火栓
		計	20m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上	
計	2,529	1,054	257	136	661	1,475
佐 倉	435	179	44	20	115	256
志 津	871	303	34	24	245	568
白 井	349	83	18	12	53	266
根 郷	447	232	52	27	153	215
和 田	144	114	47	23	44	30
弥 富	86	67	37	12	18	19
千 代 田	197	76	25	18	33	121

八街市消防団関係（資料提供：八街市）

消防団員配置状況

（平成27年4月1日現在）

階級 (職名)	計	団 長	副 団 長	(分 団 長 (本部 役員)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
定員	595								
実員	419	1	3	2	25	25	33	90	240

所属別消防団員数

（平成27年4月1日現在）

階級 (職名)	計	団 長	副 団 長	(分 団 長 (本部 役員)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
計	419	1	3	2	25	25	33	90	240
団本部	6	1	3	2					
第1分団	21				1	1	2	4	13
第2分団	23				1	1	3	8	10
第3分団	26				1	1	3	8	13
第4分団	19				1	1	1	4	12
第5分団	16				1	1	1	4	9
第6分団	18				1	1	1	3	12
第7分団	13				1	1	1	3	7
第8分団	23				1	1	2	4	15
第9分団	17				1	1	2	3	10
第10分団	20				1	1	1	3	14
第11分団	23				1	1	2	4	15
第12分団	13				1	1	1	3	7
第13分団	15				1	1	1	4	8
第14分団	16				1	1	1	3	10
第15分団	19				1	1	1	3	13
第16分団	20				1	1	1	4	13
第17分団	14				1	1	1	1	10
第18分団	10				1	1	1	2	5
第19分団	16				1	1	1	3	10
第21分団	16				1	1	1	3	10
第22分団	11				1	1	1	2	6
第23分団	7				1	1	1	3	1
第24分団	7				1	1	1	3	1
第25分団	18				1	1	1	4	11
第26分団	12				1	1	1	4	5

## 消防団員の在職年数

(平成27年4月1日現在)

区分	階級 (職名)	計	団	副	(分	分	副	部	班	団
			長	団 長	本部 役員) 長	団 長	分 団 長	長	長	長
	計	419	1	3	2	25	25	33	90	240
	5年未満	150				3	3	7	25	112
	5年以上～10年未満	109				8	9	9	41	42
	10年以上～15年未満	90			1	9	8	13	18	41
	15年以上～20年未満	50				4	3	4	4	35
	20年以上～25年未満	12				1	2		2	7
	25年以上～30年未満	3			1					2
	30年以上	5	1	3						1

## 消防団員の年齢構成

(平成27年4月1日現在)

区分	階級 (職名)	計	団	副	(分	分	副	部	班	団
			長	団 長	本部 役員) 長	団 長	分 団 長	長	長	長
	計	417	1	3	2	25	25	31	90	240
	19歳以下	2								2
	20歳～29歳	110				4	6	3	24	73
	30歳～39歳	189			1	14	14	21	48	91
	40歳～49歳	58		2		5	2	5	6	38
	50歳以上	58	1	1	1	2	3	2	12	36

## 消防団員の職業

(平成27年4月1日現在)

区分	計	農	林	漁	鉱	建	製	電	運	卸	金	不	サ	国	地	特	分	そ
		業	業	業	業	設	造	気・ガス・熱供給・水道業	輸・通信業	売・小売業・飲食店	融・保険業	動産業	ービス業	家公務員	方公務員	殊法人等公務員に準ずる職員	類不能の産業	の他
人数	計	105	4			54	38	20	26	31		1	77	2	26	4	7	24

# 消防団車両及び小型ポンプ配置状況

(平成27年4月1日現在)

所 属	車 両 名 称	年式	車 種	ポンプメーカー
消防団本部	消 防 団 指 揮 車	H 4	三 菱	
	消 防 団 指 揮 車	H13	ニ ッ サ ン	
第 1 分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H 2	日 野	日 本 機 械
第 2 分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H21	い す ゞ	日 本 機 械
第 3 分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H22	日 野	日 本 機 械
第 4 分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 5	ニ ッ サ ン	富 士 ロ ビ ン
第 5 分団	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	H 2	三 菱	日 本 機 械
第 6 分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H 6	日 野	日 本 機 械
第 7 分団	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	H27	日 野	日 本 機 械
第 8 分団	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	H 2	日 野	日 本 機 械
第 9 分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H 4	い す ゞ	日 本 機 械
第10分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H 9	い す ゞ	日 本 機 械
第11分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H23	い す ゞ	日 本 機 械
第12分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 3	三 菱	富 士 ロ ビ ン
第13分団	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	H11	ニ ッ サ ン	富 士 ロ ビ ン
第14分団	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	H12	ニ ッ サ ン	富 士 ロ ビ ン
第15分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H21	い す ゞ	日 本 機 械
第16分団	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	H 7	三 菱	富 士 ロ ビ ン
第17分団	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	H13	ニ ッ サ ン	富 士 ロ ビ ン
第18分団	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	H18	日 野	富 士 ロ ビ ン
第19分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H18	日 野	富 士 ロ ビ ン
第21分団	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	H15	ニ ッ サ ン	富 士 ロ ビ ン
第22分団	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	H 3	ト ヨ タ	富 士 ロ ビ ン
第23分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 6	ニ ッ サ ン	富 士 ロ ビ ン
第24分団	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	H14	日 野	富 士 ロ ビ ン
第25分団	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	H20	ト ヨ タ	ト ー ハ ッ
第26分団	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	H16	日 野	富 士 ロ ビ ン

# 消防水利

(平成27年4月1日現在)

地区別 区分	合計	防 火 水 槽				消火栓
		計	20m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上	
計	1,740	1,102	369	60	673	638
八 街 東	232	107	25	9	73	125
実 住	426	201	73	12	116	225
朝 陽・北小	371	198	43	9	146	173
交 進	227	162	62	7	93	65
笹 引	109	78	29	1	48	31
二 州	204	204	79	22	103	
川 上	171	152	58		94	19

酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町）  
消防団員配置状況

（平成27年4月1日現在）

区分	階級 (職名)	計	団 長	副 団 長	分 団 長 (本部 員)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
定員		173	1	2	4	13	13	13	13	114
実員		166	1	2	2	13	13	13	13	109

所属別消防団員数

（平成27年4月1日現在）

分団別	階級 (職名)	管轄区域	計	団 長	副 団 長	分 団 長 (本部 員)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
計			166	1	2	2	13	13	13	13	109
団本部			5	1	2	2					
第1分団		下台・酒々井	15				1	1	1	1	11
第2分団		上岩橋	15				1	1	1	1	11
第3分団		墨	14				1	1	1	1	10
第4分団		上本佐倉	12				1	1	1	1	8
第5分団		本佐倉	12				1	1	1	1	8
第6分団		馬橋	12				1	1	1	1	8
第7分団		尾上	12				1	1	1	1	8
第8分団		中川	12				1	1	1	1	8
第9分団		柏木	12				1	1	1	1	8
第10分団		下岩橋	12				1	1	1	1	8
第11分団		伊篠	12				1	1	1	1	8
第12分団		飯積	11				1	1	1	1	7
第13分団		伊篠新田	10				1	1	1	1	6

消防団員の在職年数

（平成27年4月1日現在）

区分	階級 (職名)	計	団 長	副 団 長	分 団 長 (本部 員)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
計		166	1	2	2	13	13	13	13	109
5年未満		25					1	1	2	21
5年以上～10年未満		30				7	5	2	1	15
10年以上～15年未満		32				1	4	3	6	18
15年以上～20年未満		28			1	3	1	1	2	20
20年以上～25年未満		31			1	1	1	2		26
25年以上～30年未満		15		2				4	1	8
30年以上		5	1			1	1		1	1

## 消防団員の年齢構成

(平成27年4月1日現在)

階級 (職名)	計	団 長	副 団 長	分 団 長 (本部 員)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
計	166	1	2	2	13	13	13	13	109
19歳以下									
20歳～29歳	18				1	3	1	1	12
30歳～39歳	56				6	6	2	7	35
40歳～49歳	73		1	2	4	3	8	4	51
50歳以上	19	1	1		2	1	2	1	11

## 消防団員の職業

(平成27年4月1日現在)

区分	計	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	電 気・ガ ス・熱 供給・ 水道業	運 輸・ 通信 業	卸 売・小 売業・ 飲食店	金 融・ 保 険 業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	国 家 公 務 員	地 方 公 務 員	特 殊法 人等 公務 員に 準ず る職 員	分 類 不 能 の 産 業	そ の 他
人数	計	12			1	26	17	8	18	13	3		27		26	4	5	6

## 消防団車両及び小型ポンプ配置状況

(平成27年4月1日現在)

所 属	車 両 名 称	年式	車 種	ポンプメーカー
第 1分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H16	日 野	日 本 機 械
第 2分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H16	日 野	日 本 機 械
第 3分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H23	ニ ッ サ ン	富 士 ロ ビ ン
第 4分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 6	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
第 5分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 6	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
第 6分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H24	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
第 7分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H25	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
第 8分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 7	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
第 9分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H22	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
第10分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H23	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
第11分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 7	ニ ッ サ ン	富 士 ロ ビ ン
第12分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 7	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ
第13分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 25	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ッ



# 消防水利

(平成27年4月1日現在)

地区別 区分	合 計	防 火 水 槽				消火栓
		計	20m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上	
計	458	154	54	23	78	304
酒々井	52	20	8	2	10	32
上岩橋	44	16	10	2	4	28
墨	28	14	8	3	3	14
上本佐倉	28	9	4	1	4	19
本佐倉	21	11	3	2	6	10
馬橋	26	11	1	2	8	15
尾上	18	9	6	2	1	9
中川	14	2	1	1		12
柏木	7	3	2	1		4
下岩橋	23	8	3	1	4	15
伊篠	24	12	2	2	8	12
飯積	10	6	3	2	1	4
飯積1丁目	4			1		4
飯積2丁目	7					7
伊篠新田	6	5	3	1	1	1
東酒々井	60	11			11	49
中央台	54	8			8	46
成城台	19	5			5	14
ふじき野	13	4			4	9





消 防 年 報  
平成 27 年版

平成 27 年 7 月 発行  
佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部  
〒285-8619 千葉県佐倉市大蛇町 281 番地  
TEL 043-481-0119 (代表)  
043-481-1206 (直通)  
FAX 043-484-2502  
E-mail [kikakuka@119-sys.jp](mailto:kikakuka@119-sys.jp)  
URL <http://www119-sys.jp/>

編集発行 総務課企画調整室

(表紙写真：屈折はしご付消防自動車)